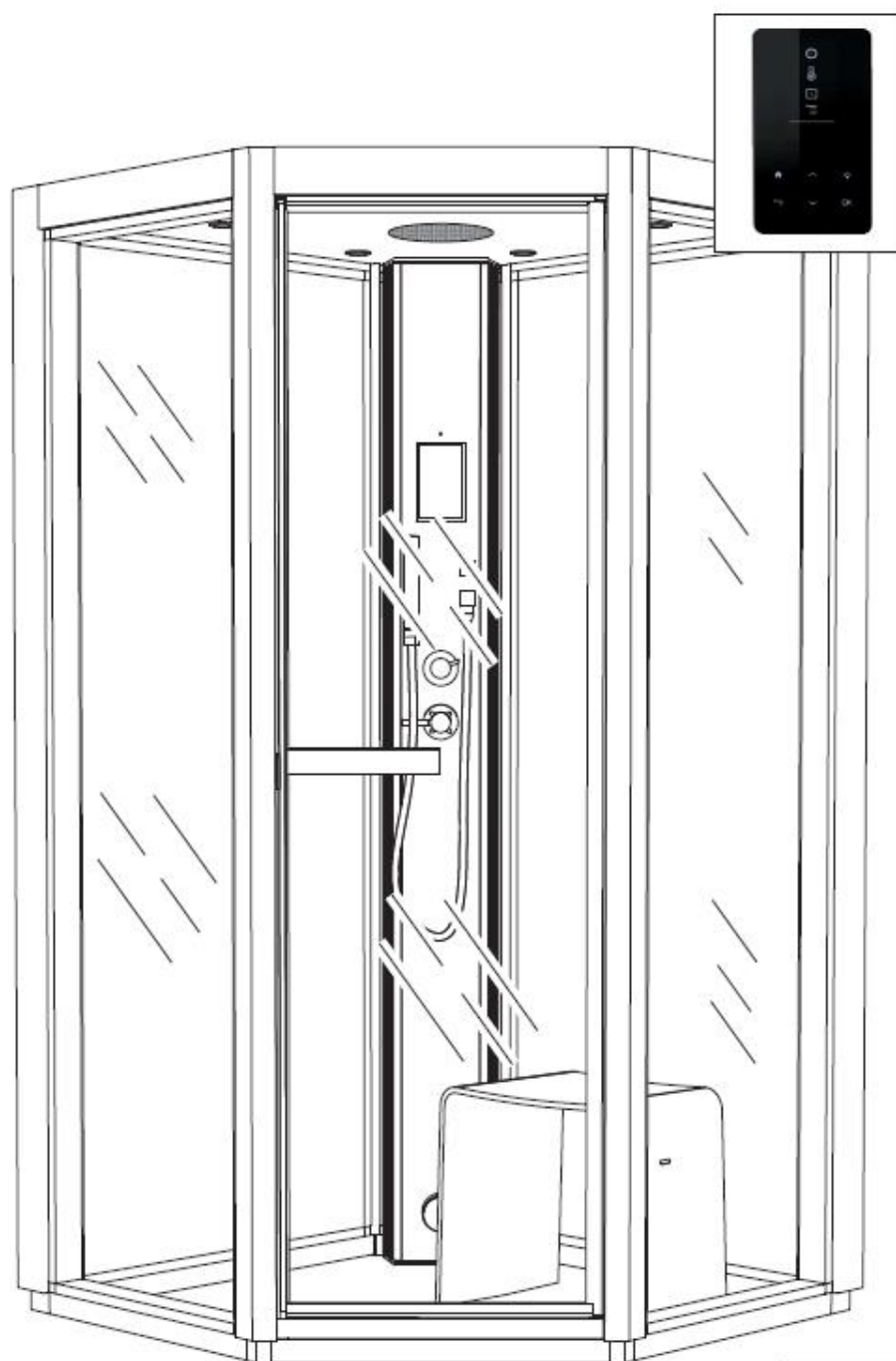


Steam shower i110/c



Art.nr 2901 2680

TYLO
for the senses

スチームルーム impression シリーズ 施工資料

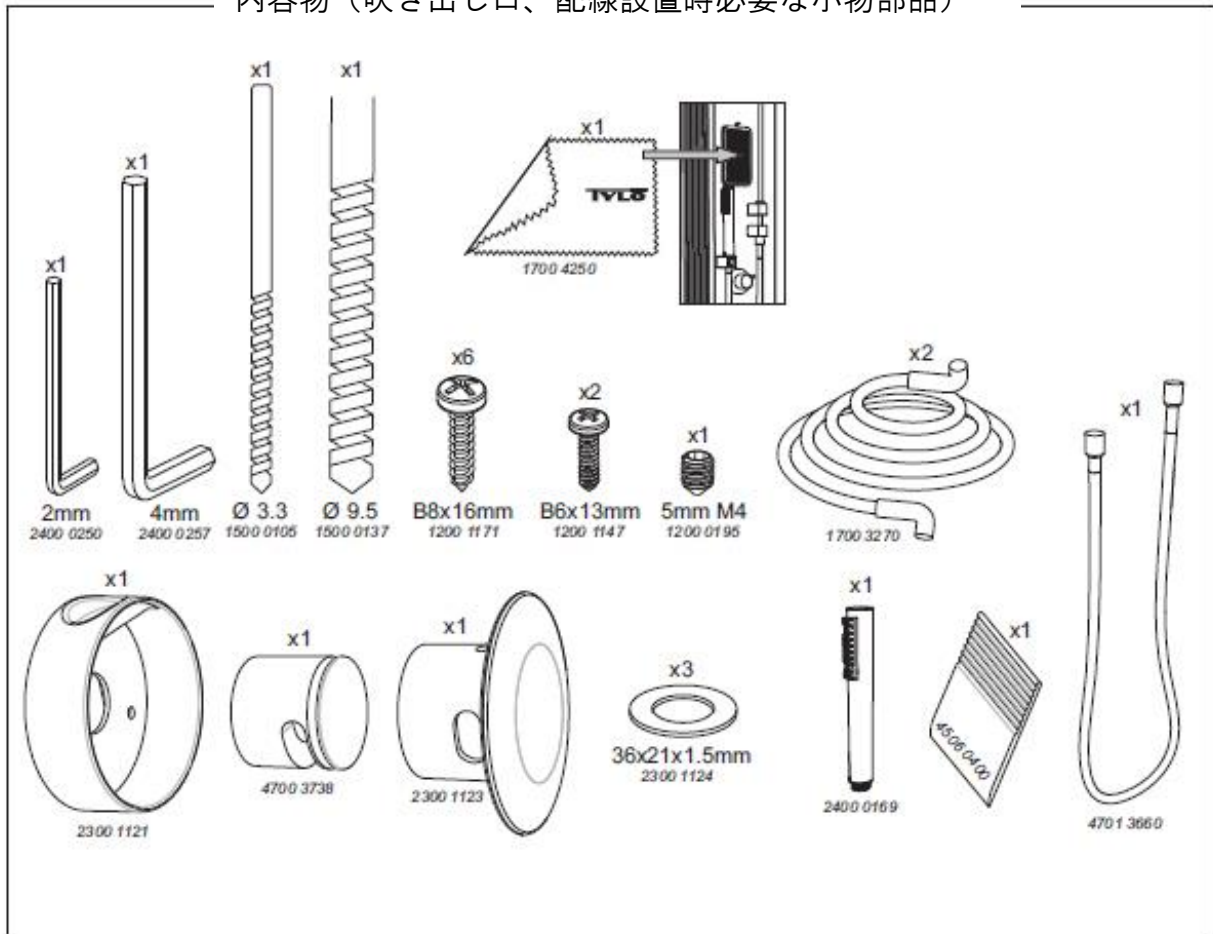
スチームルーム impression シリーズ施工資料

内容物（本体施工時必要な小物部品・材料）



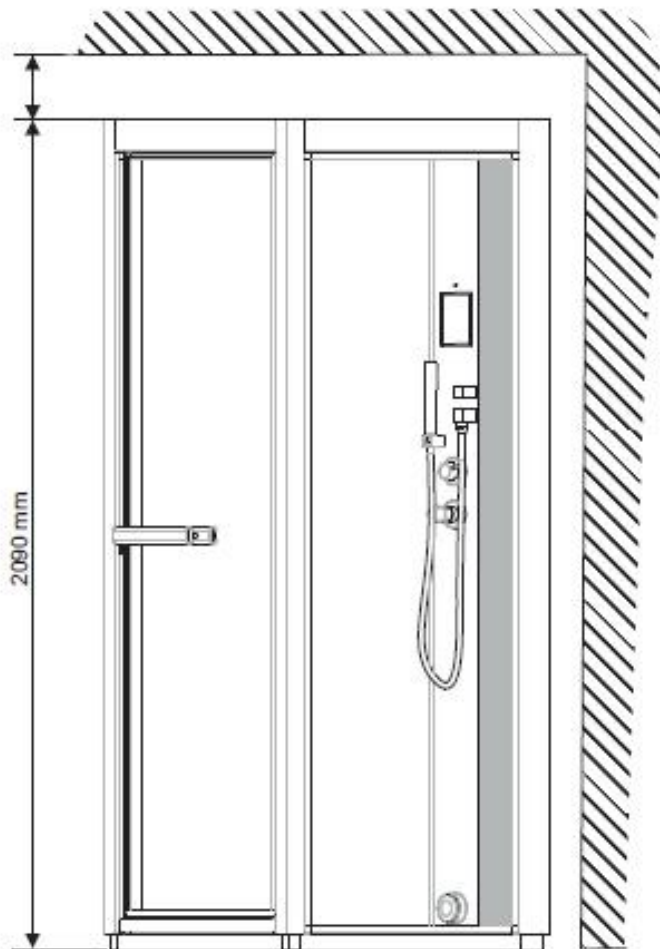
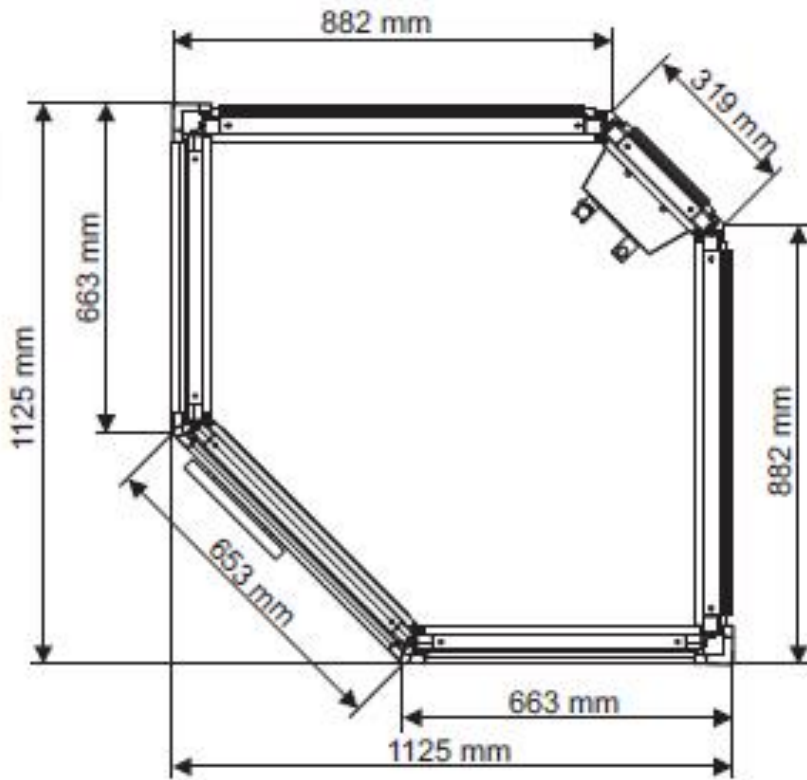
内容物（サウナドアハンドル設置時必要な小物部品）

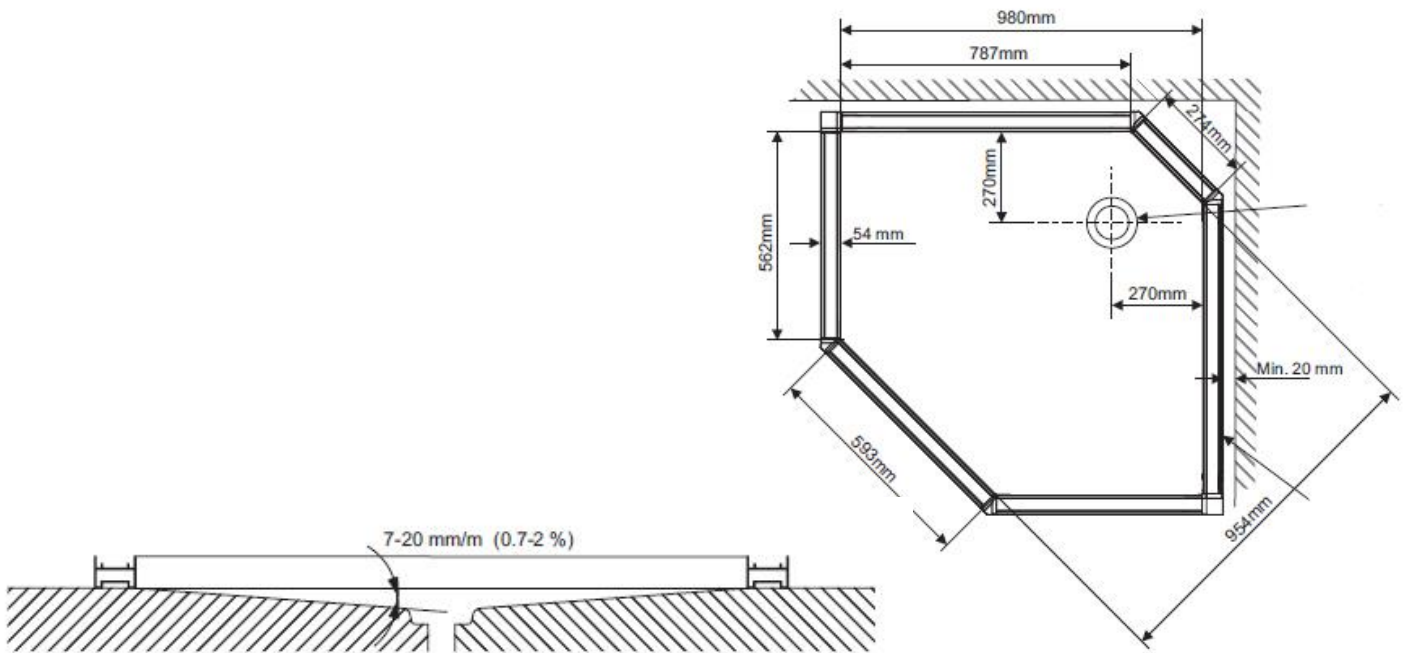
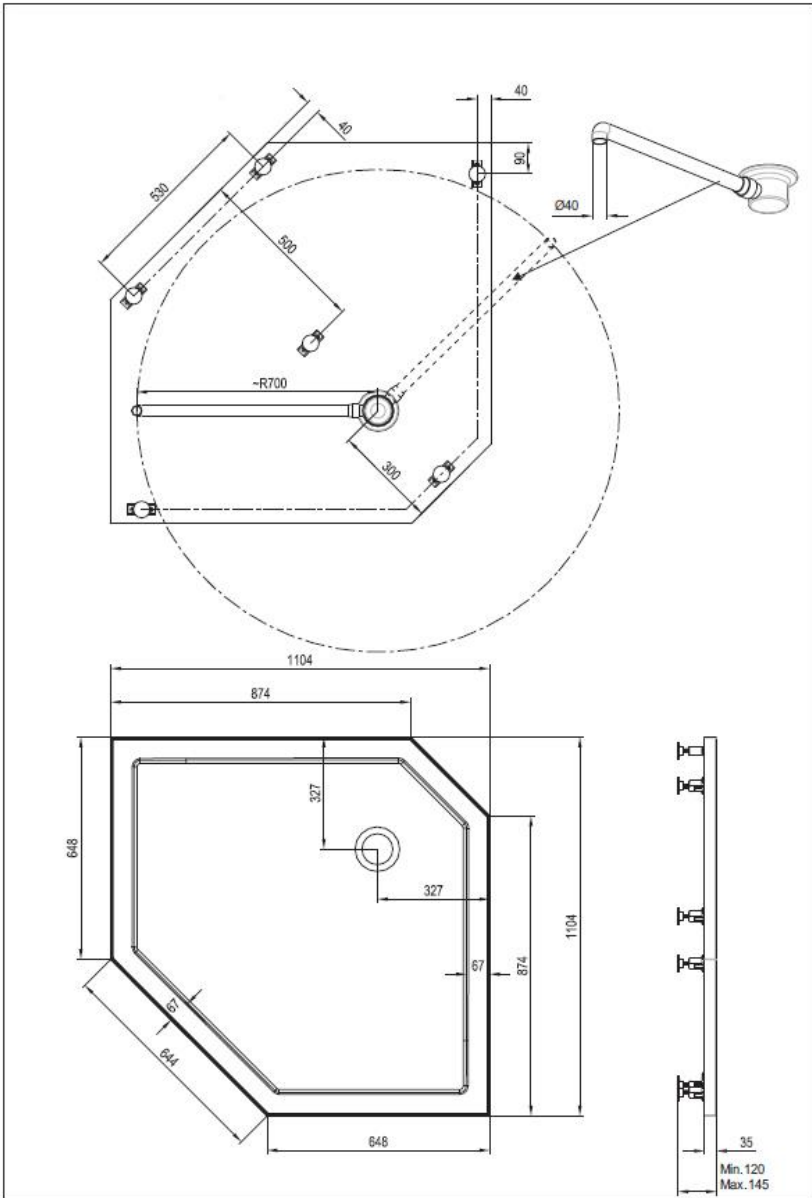
内容物（吹き出し口、配線設置時必要な小物部品）



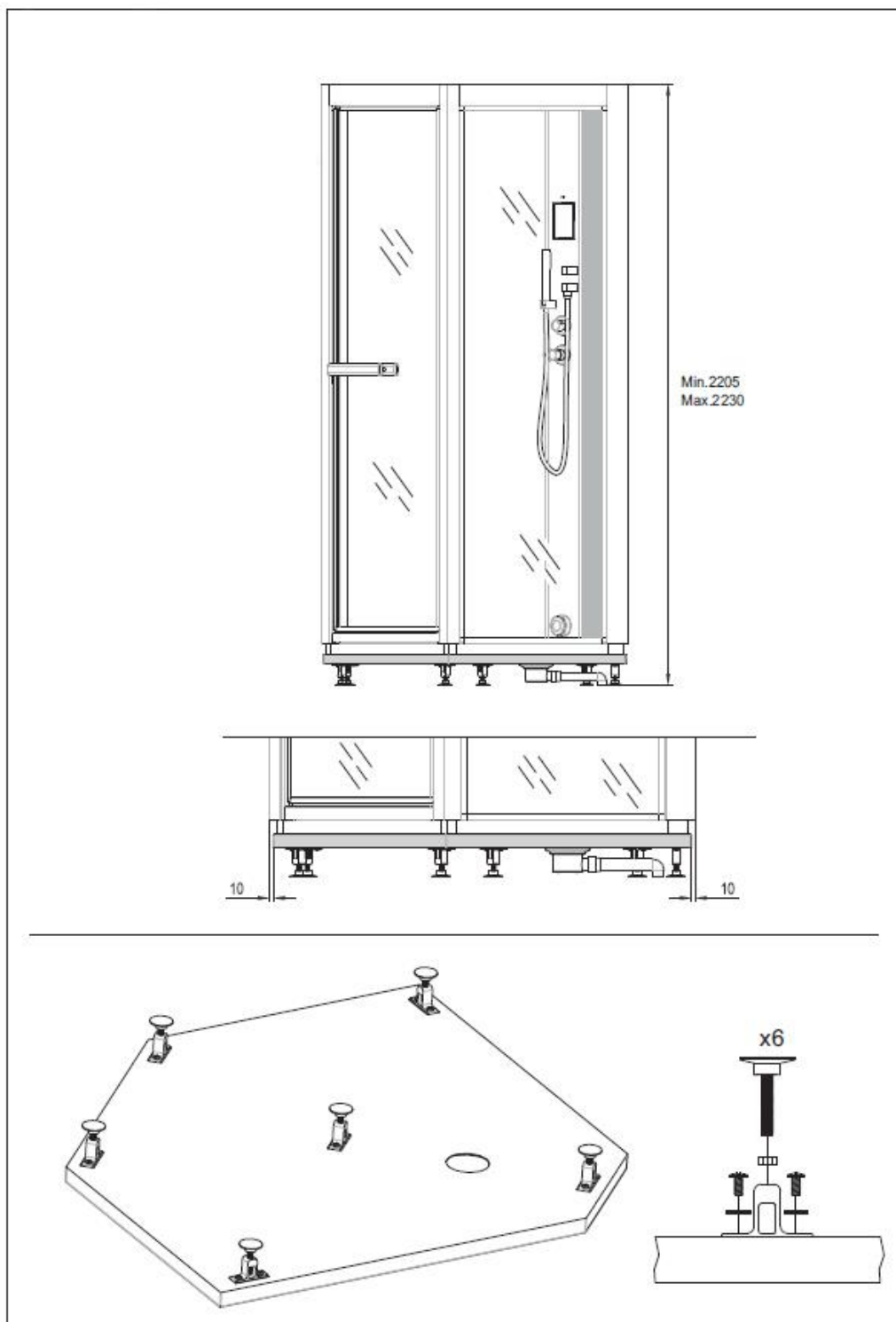
足りない部品等ございましたら、ご購入された代理店までご連絡ください。

各部図面・寸法

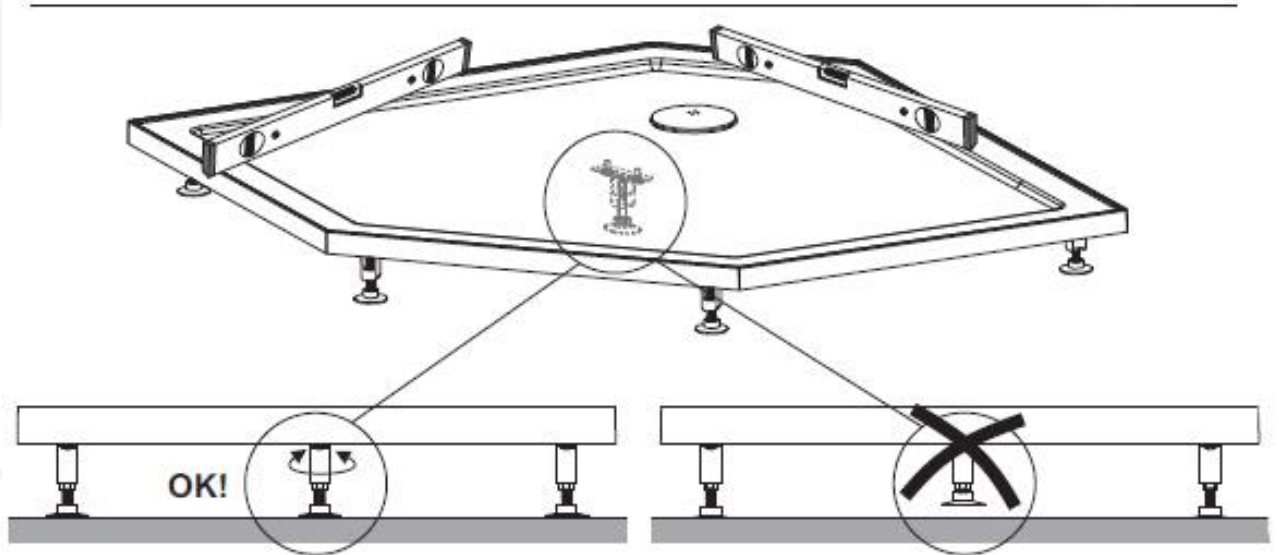
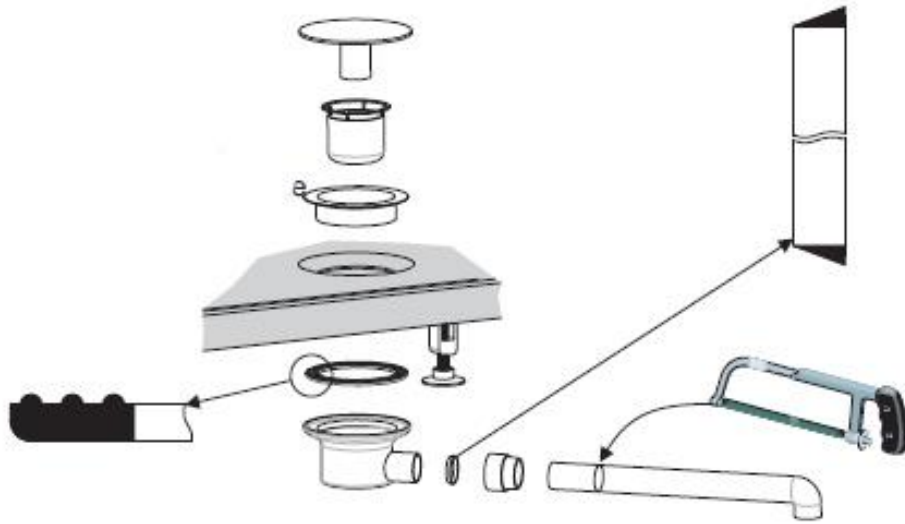




床下の調整機能を使用する事で高さが調整できます。

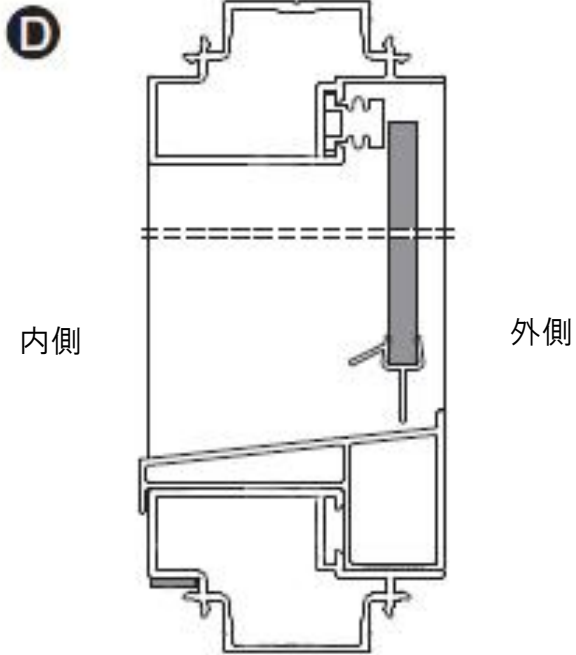


防水パン組み立て図



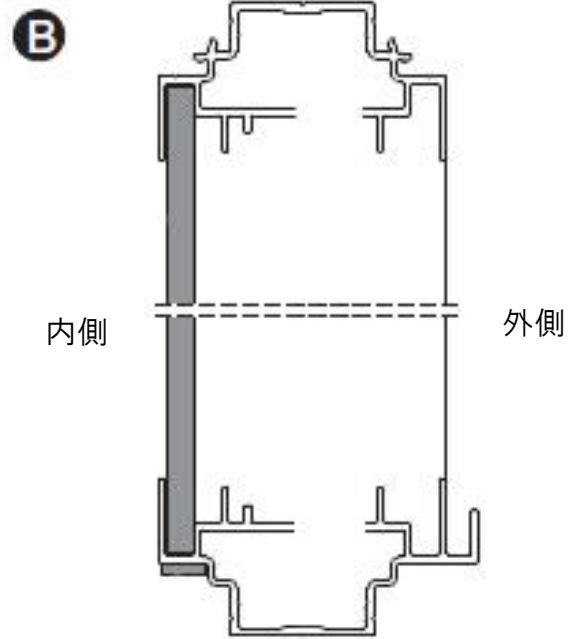
ガラスパネル・壁パネル・サウナドア 各種

耐熱ガラスドア



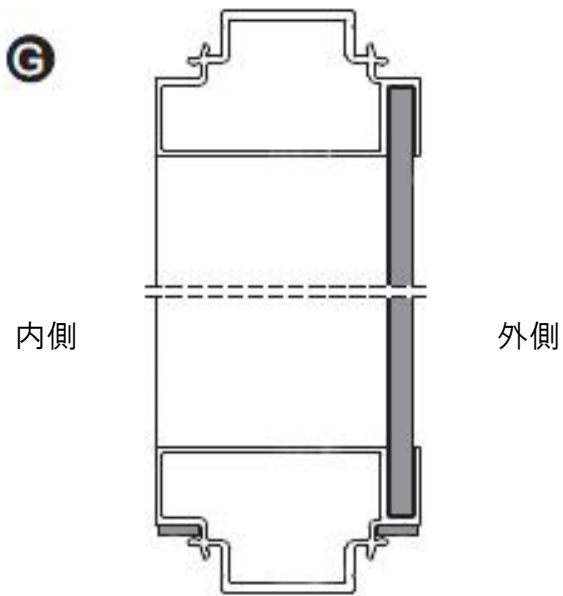
600x2000 (x1)

耐熱ブラックガラス



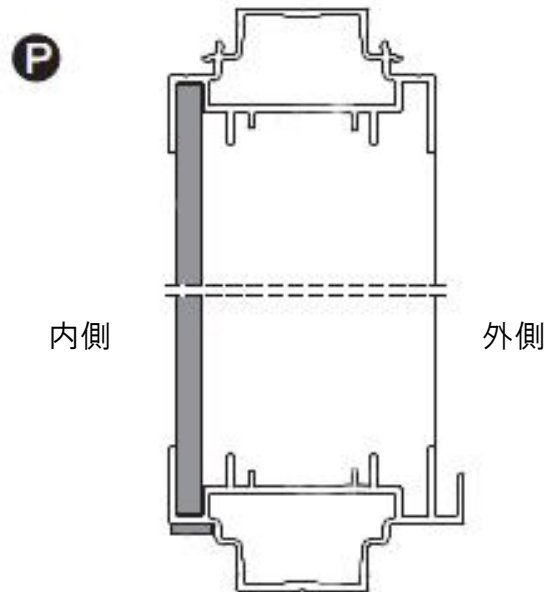
800x2000 (x2)

耐熱透明ガラス



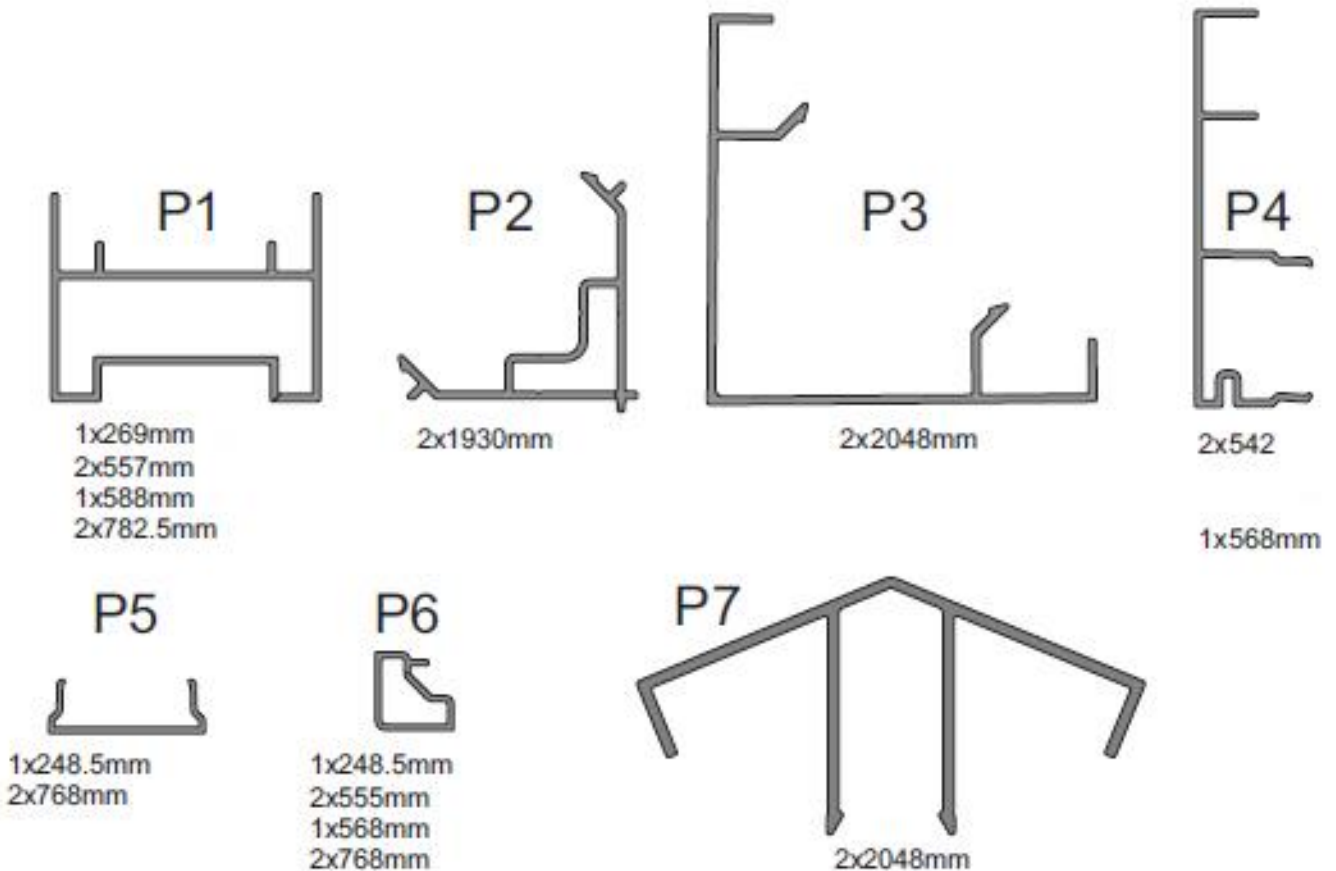
574x2000 (x2)

強化プラスチックパネル



280x2000 (x1)

フレーム 各種



P1：土台フレーム

(269mm x 1 個、557mm x 2 個、588mm x 1、782.5mm x 2 個)

P2：側面のパネルを連結する際に使うフレーム

(1930mm x 2 個)

P3：外側に使う大きなフレーム（両脇）

(2048mm x 2 個)

P4：ガラスパネルと天井部分の接続フレーム

(542mm x 2 個（ガラスパネル上部）、568mm x 1 個（サウナドア上部）

P5：ブラックパネル・プラスチックパネルと天井パネルとの接続フレーム

(248.5mm x 1 個、768mm x 2 個)

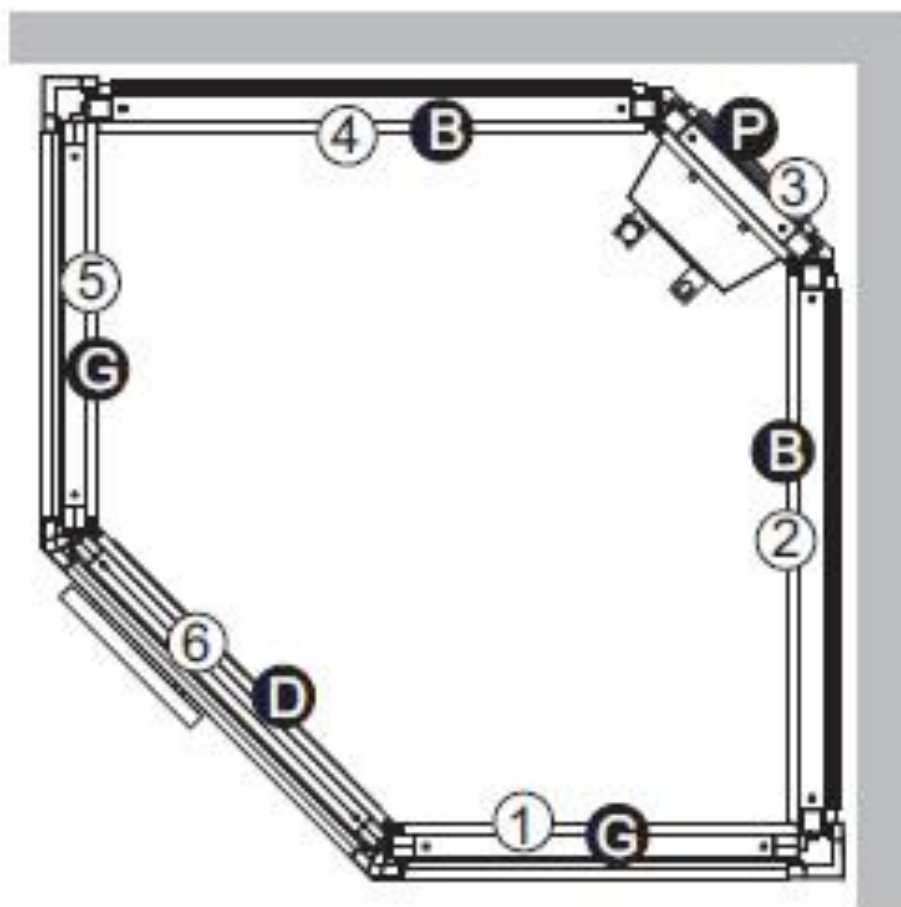
P6：パネルと天井を連結させる際に使う金具

(248.5mm x 1 個、555mm x 2 個、568mm x 1 個、768mm x 2 個)

P7：サウナドア両脇に使うフレーム

(2048mm x 2 個)

スチールルーム作り方



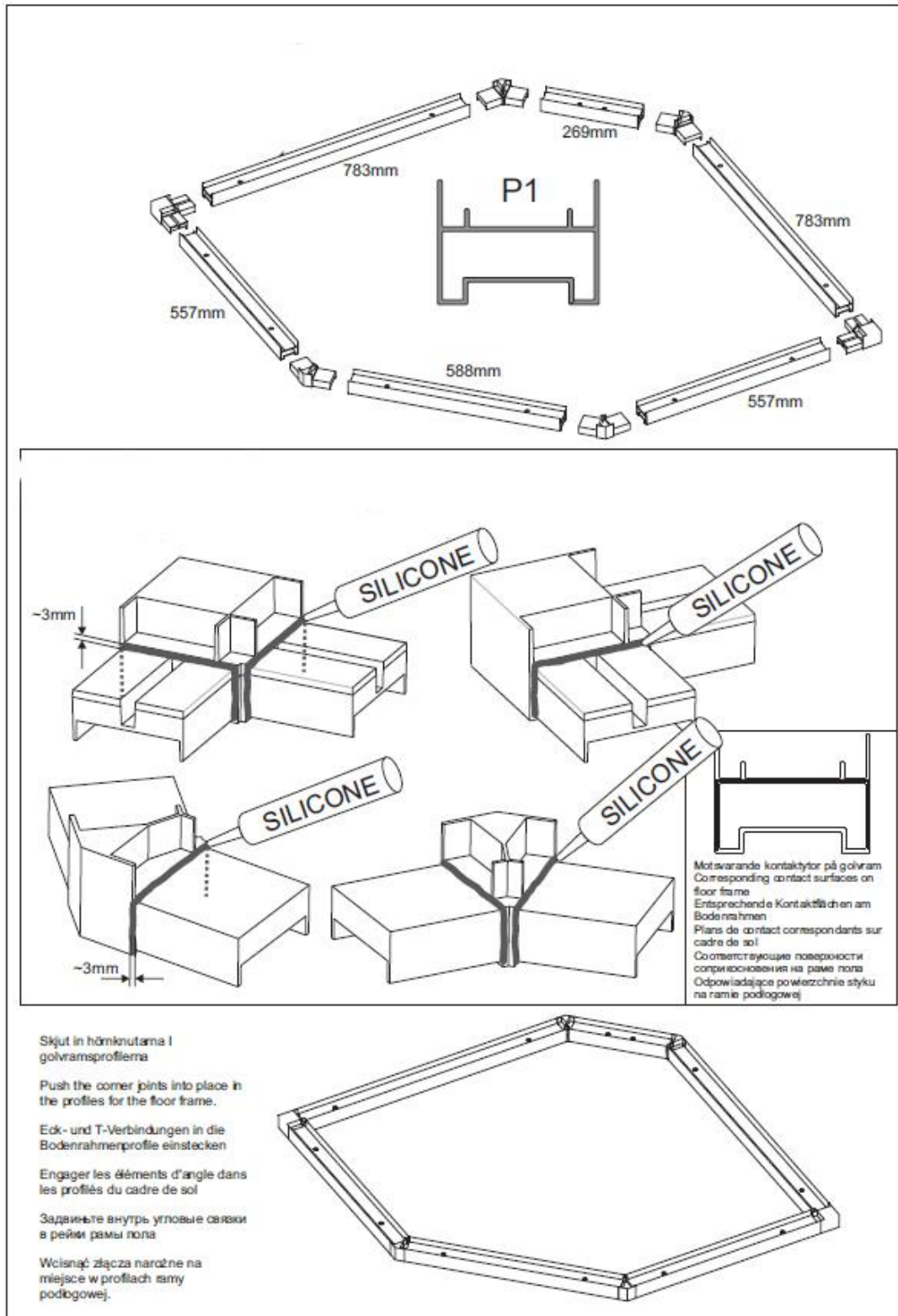
必ず上図のように①～⑥番の順に組み立ててください。

※作製時は必ず付属のゴムハンマーをお使いください。

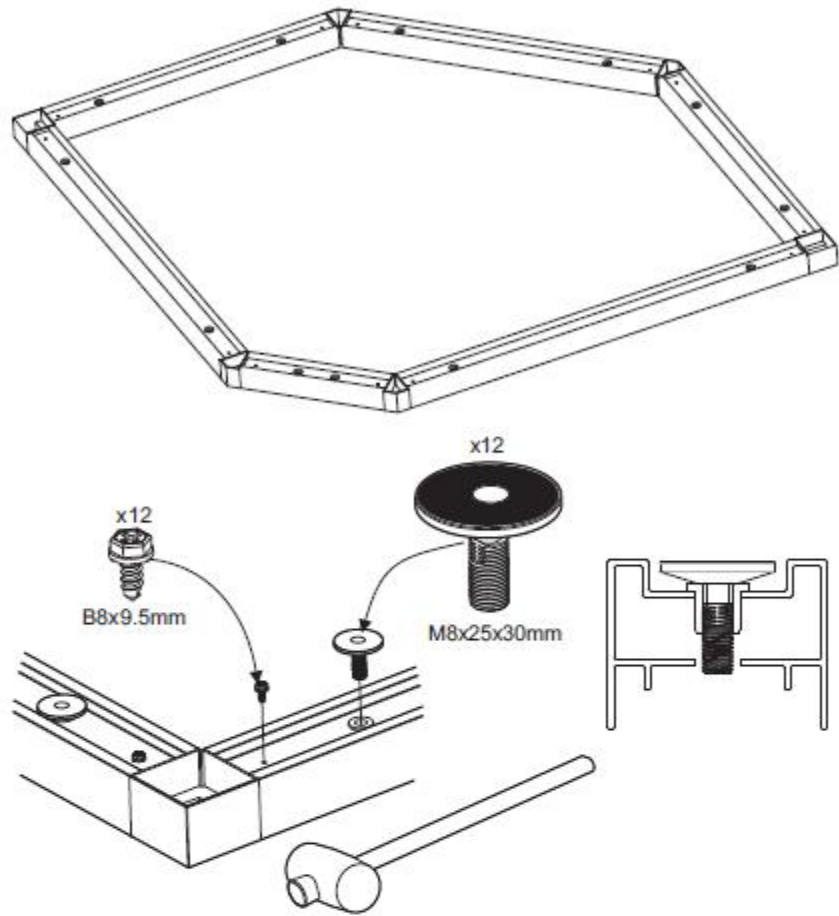
土台フレームの作り方

下図を参照に作製してください。

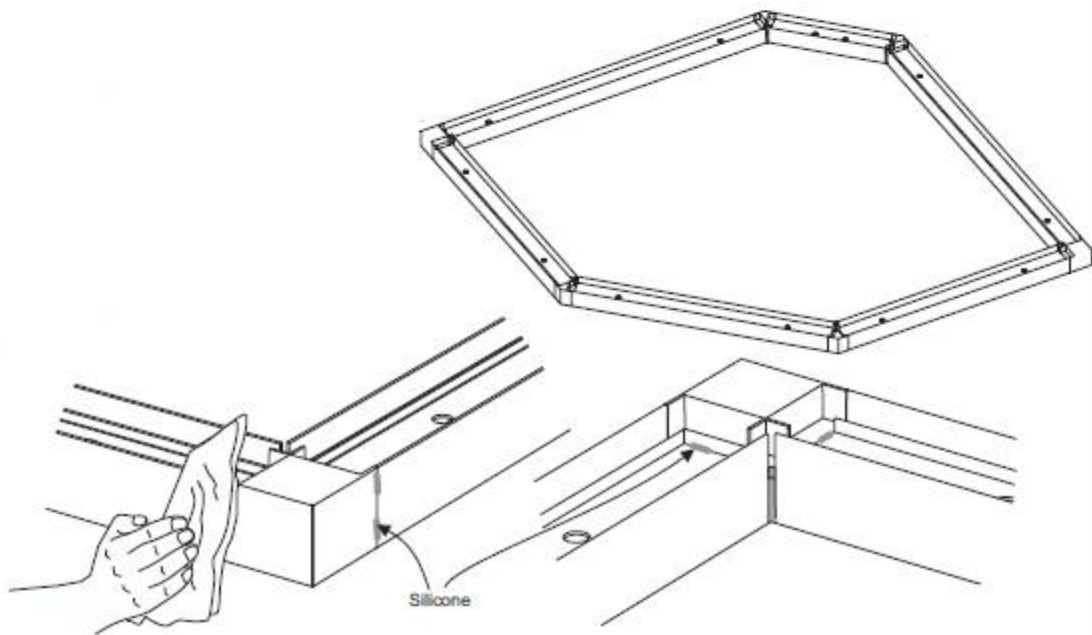
水漏れの原因になりますので、しっかりコーキングをしてください。



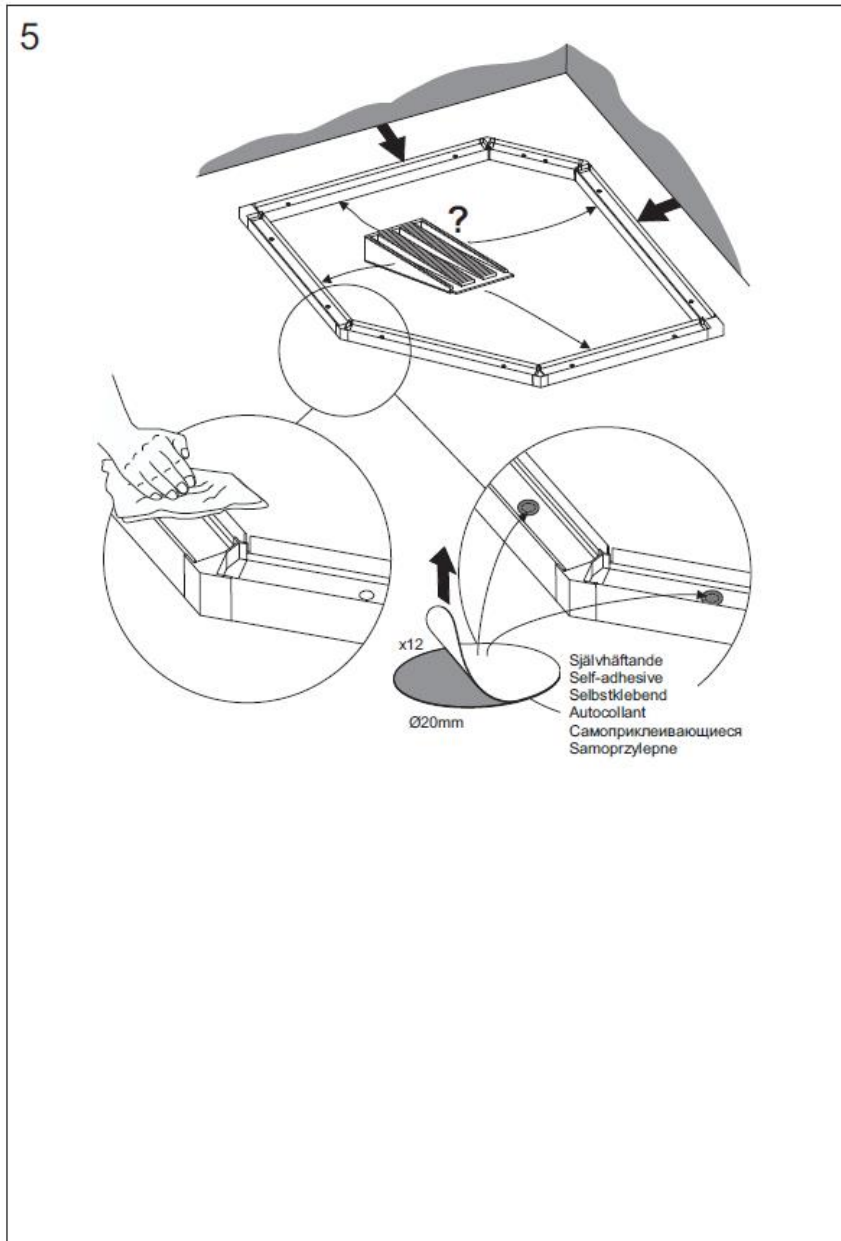
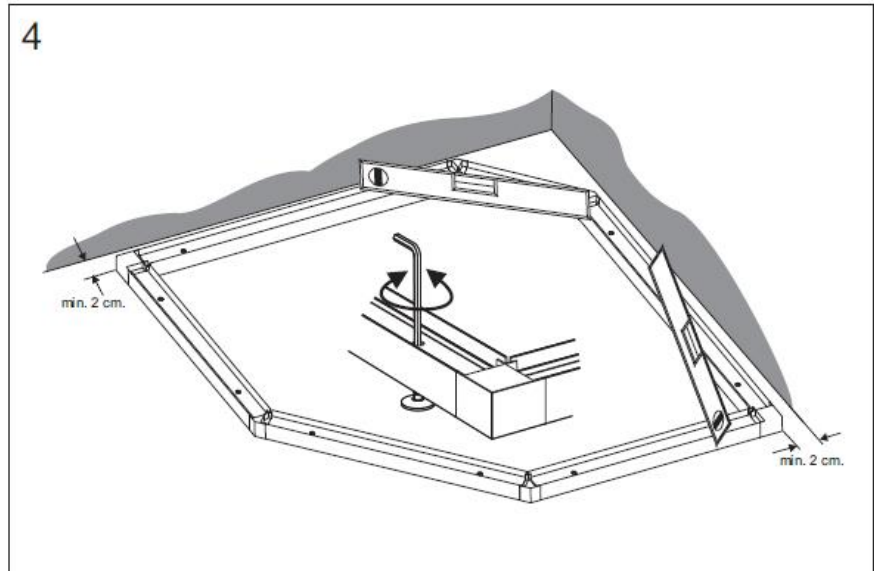
2



3



必ず水平器を使って作業してください。



ネジが飛び出さないように注意してください。



水平にならない場合はアジャスターを使ってください。

ガラスパネル作製

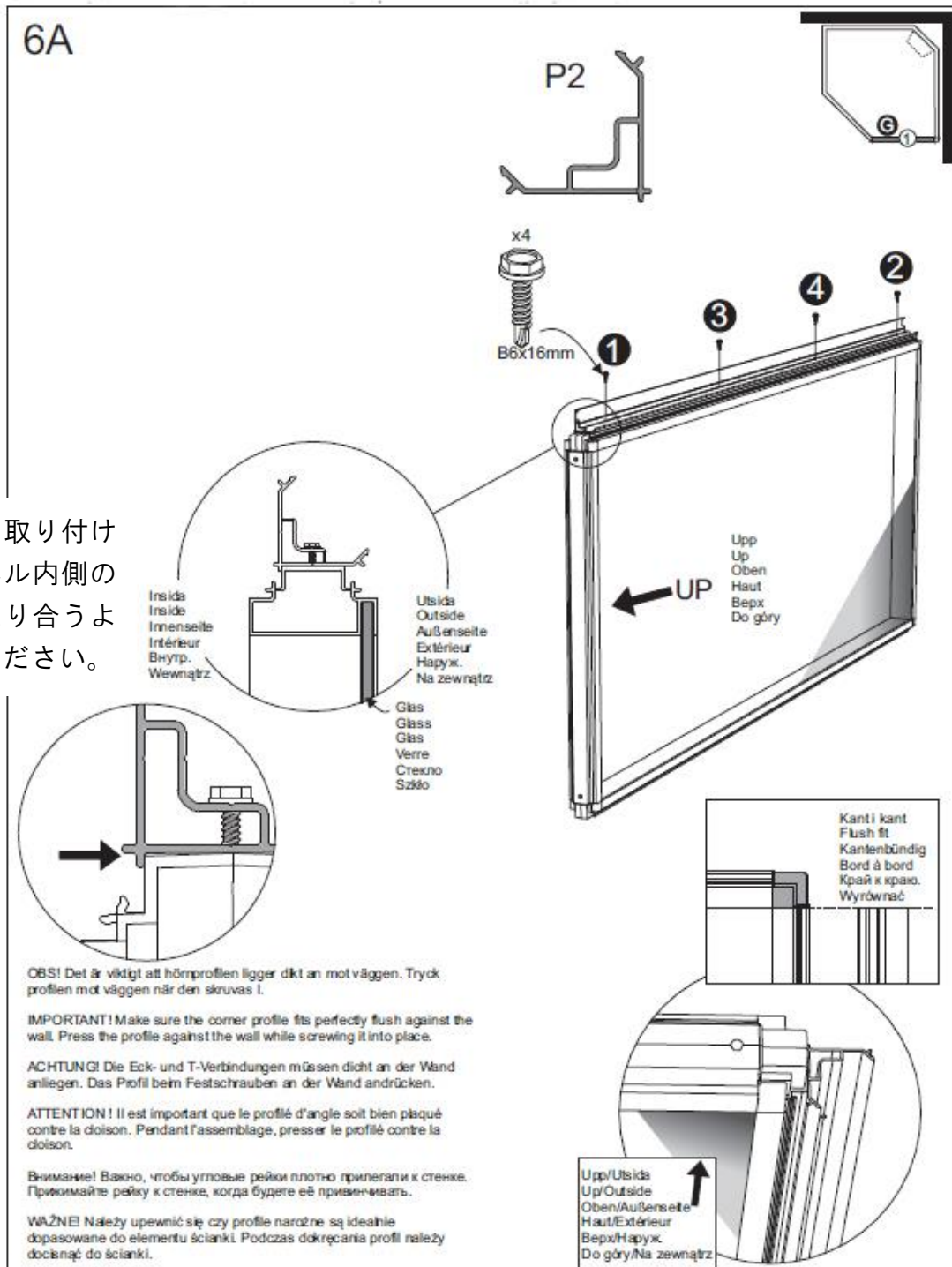
ビス止めは必ず下図の順番で止めてください。(ビス穴は開いていません)

(上→下→真ん中上部→真ん中下部)

P2 フレームと付属のビスを使ってください。

(パネルの上下は UP と DOWN で紙が貼ってあるので参照してください)

フレームを取り付ける際にパネル内側の角がぴったり合うようにしてください。



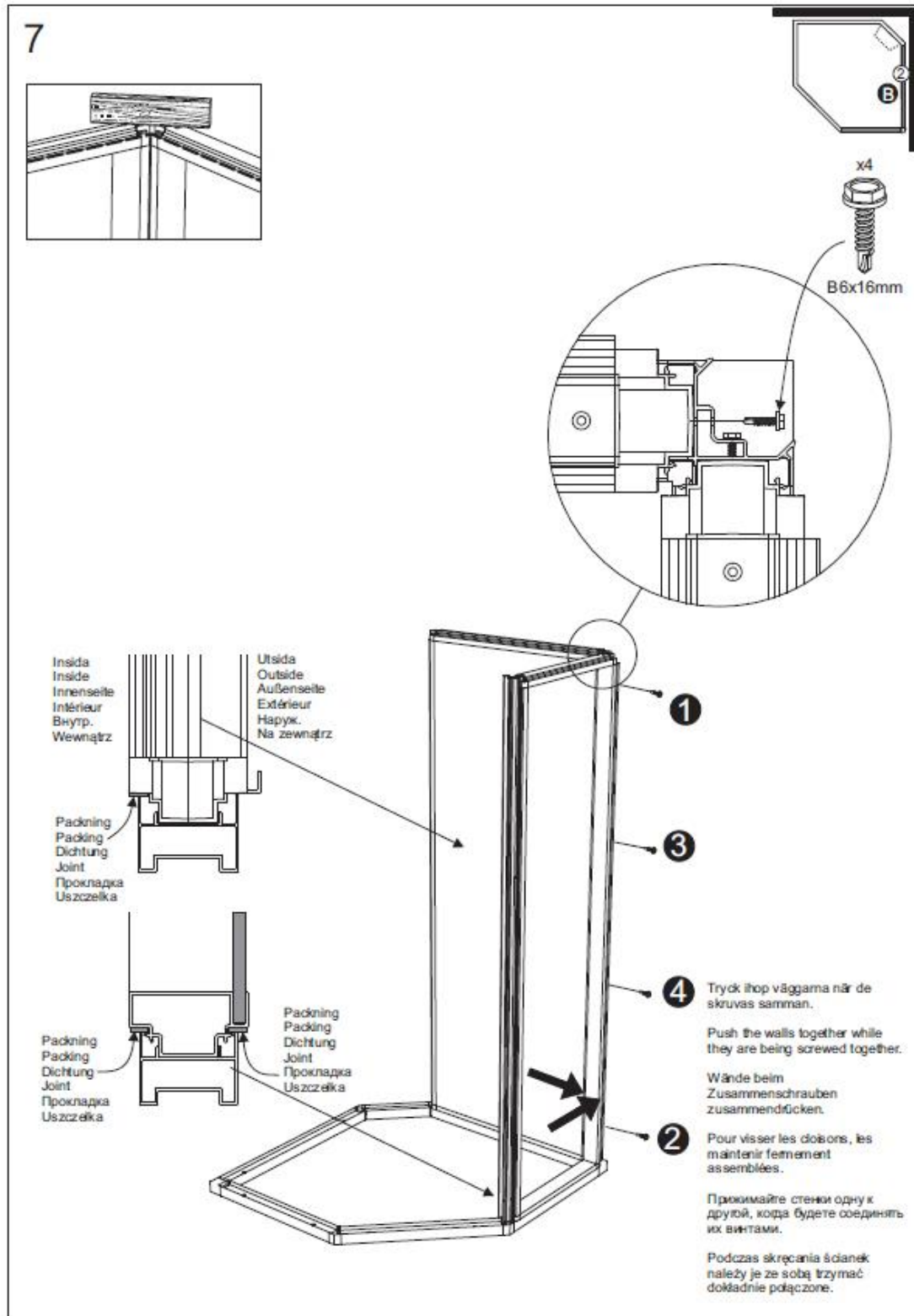
ガラスパネルとブラックガラスを連結

ビス止めは必ず下図の順番で止めてください。

(ビス穴は開いていませんので、現場で開けてください)

(上→下→真ん中上部→真ん中下部)

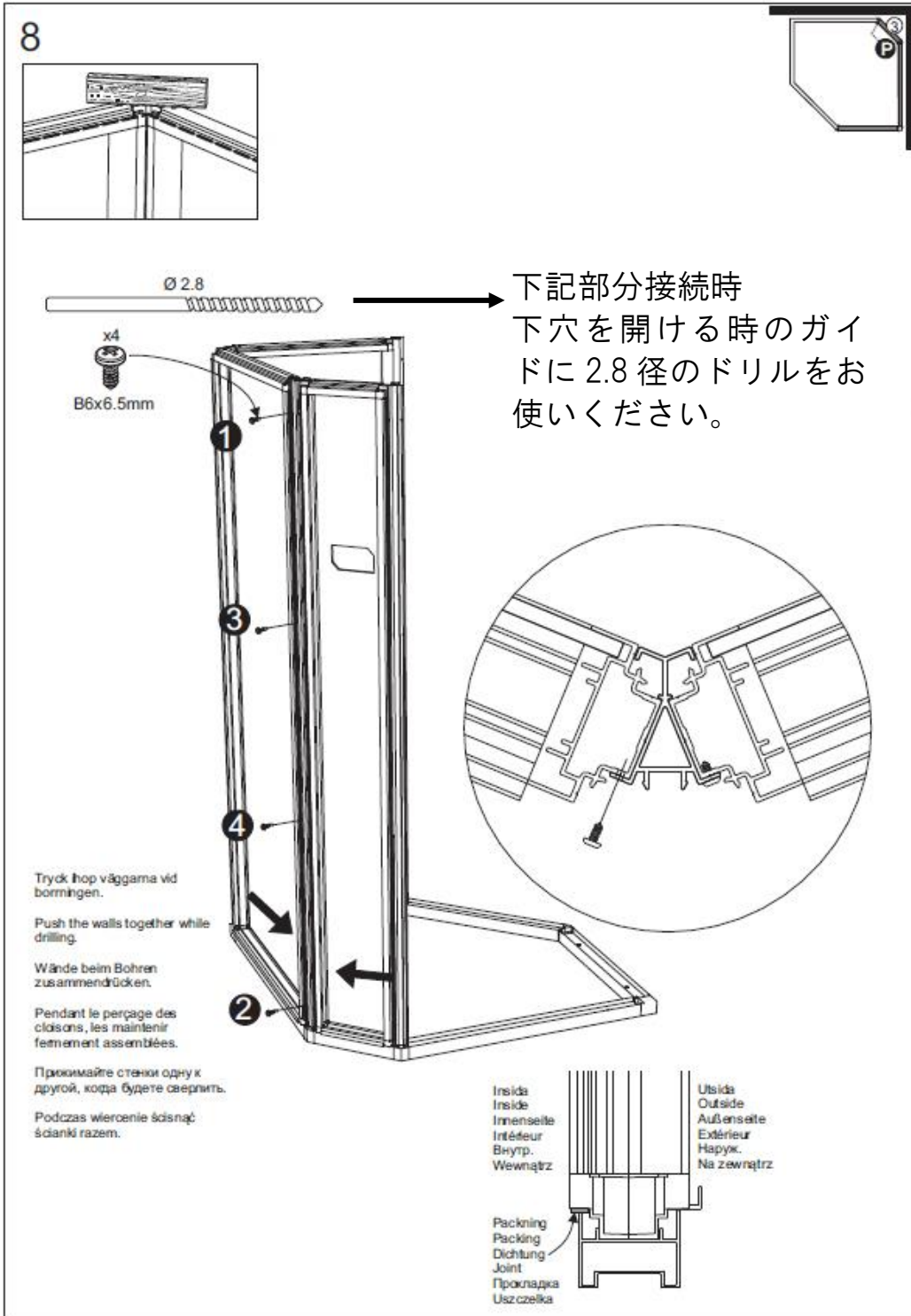
必ず水平器を使って作業してください。



スチームコラム裏・プラスチックパネルとブラックガラスを連結
ビス止めは必ず下図の順番で止めてください。

(上→下→真ん中上部→真ん中下部)

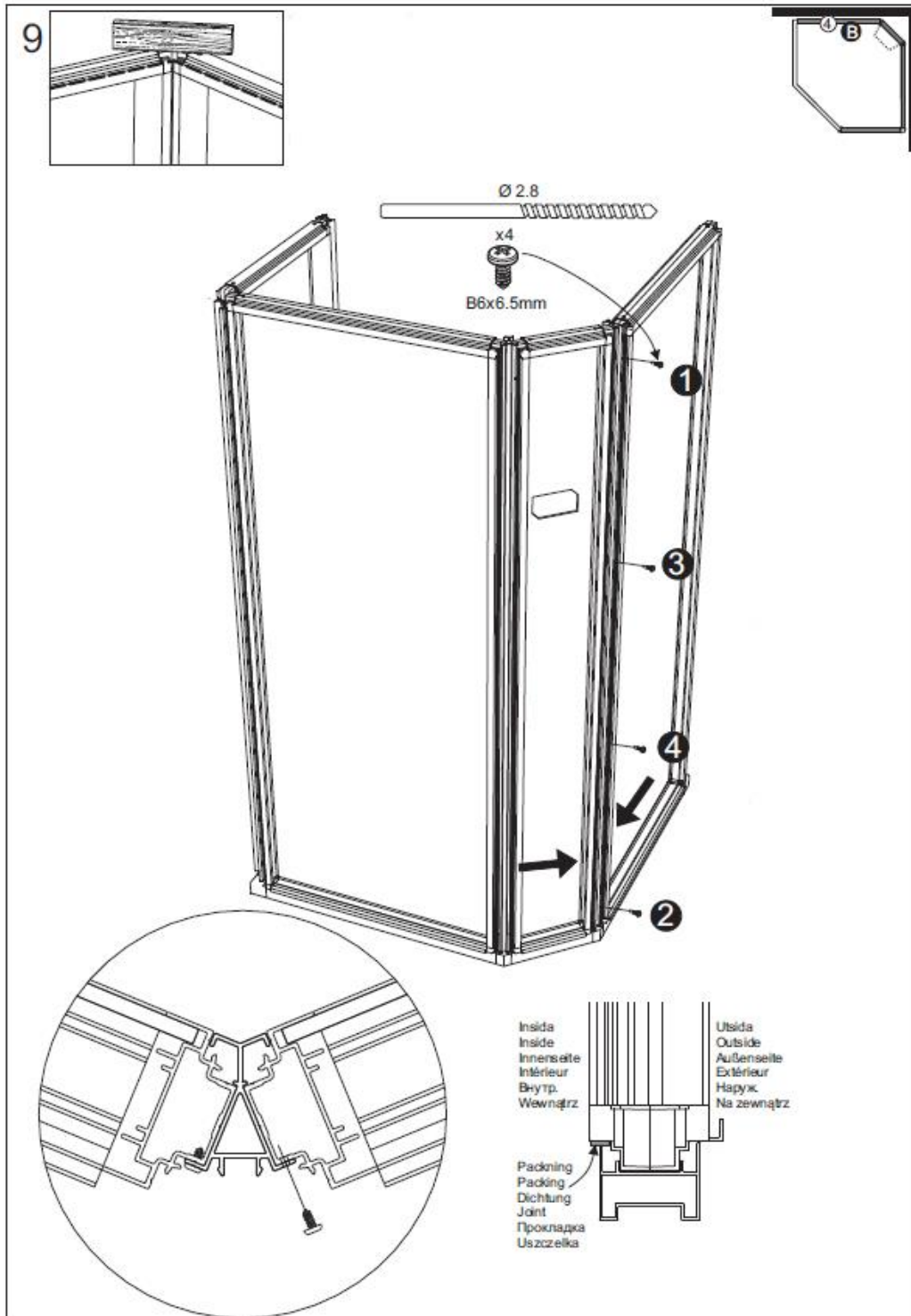
必ず水平器を使って作業してください。



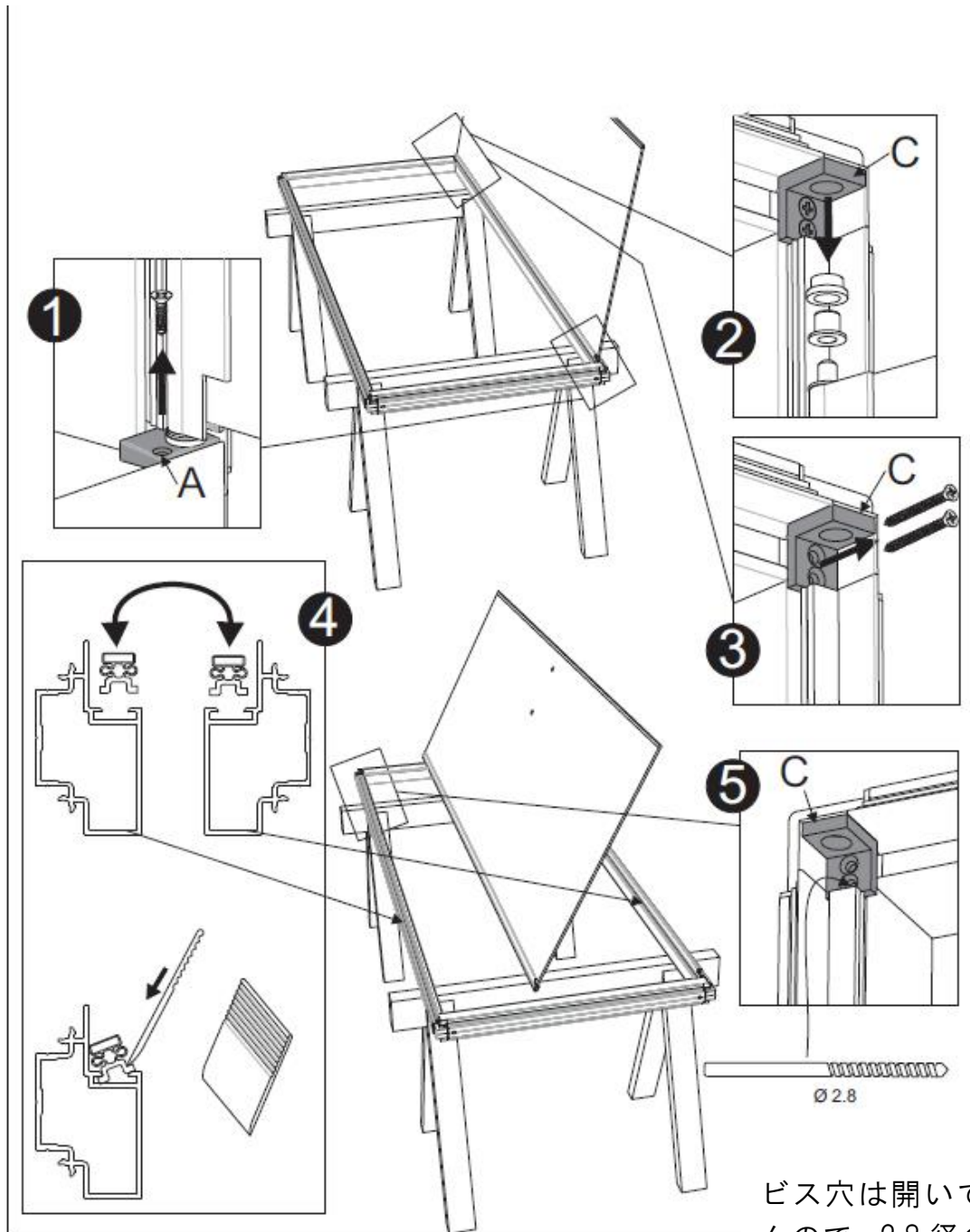
スチームコラム裏・プラスチックパネルとブラックガラスを連結
ビス止めは必ず下図の順番で止めてください。

(上→下→真ん中上部→真ん中下部)

必ず水平器を使って作業してください。



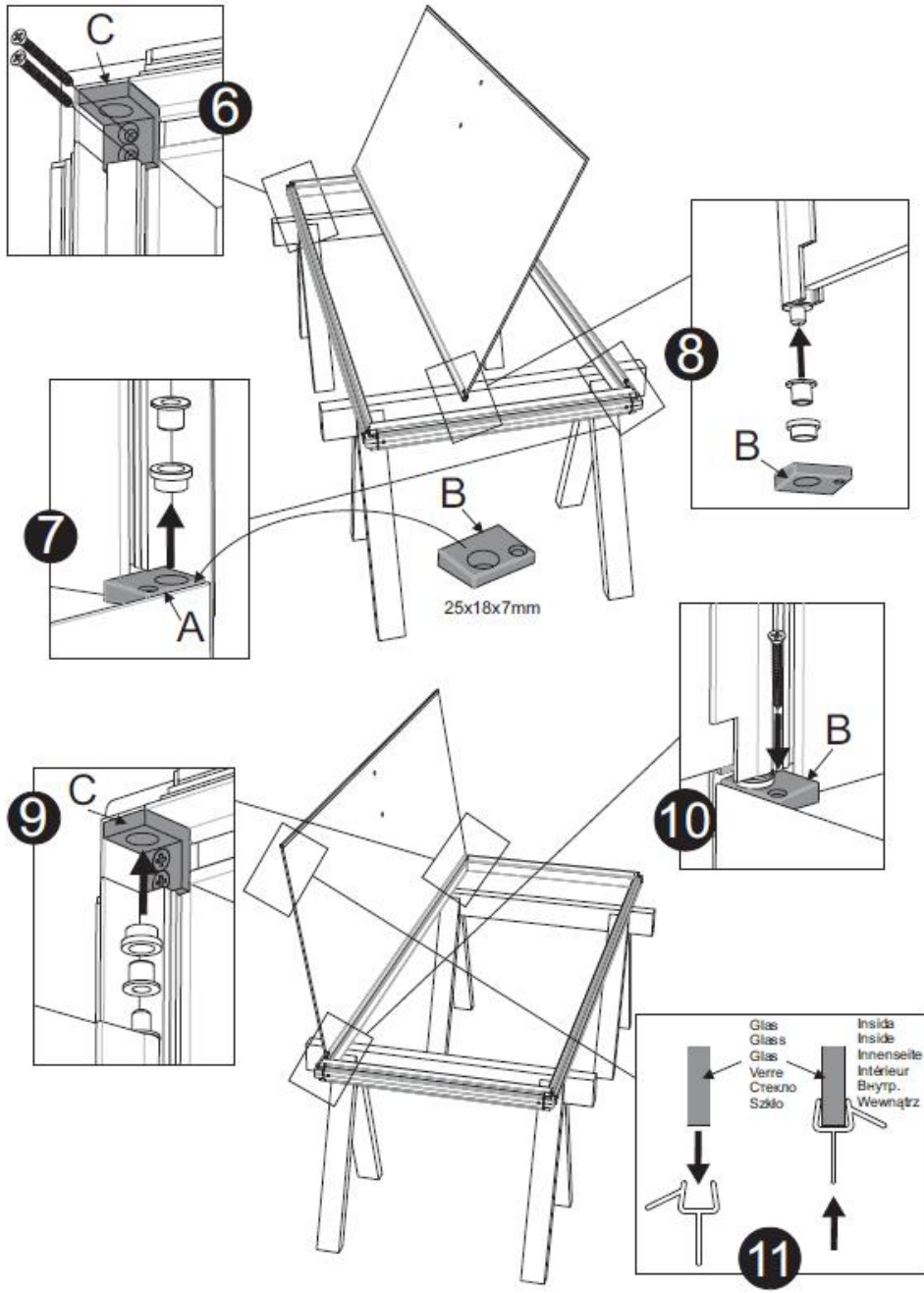
サウナドアは作業台の上で下記要領で部品の取り付けを行ってください。
吊元はガラスドアを裏表ひっくり返せば左右どちらにもなります。



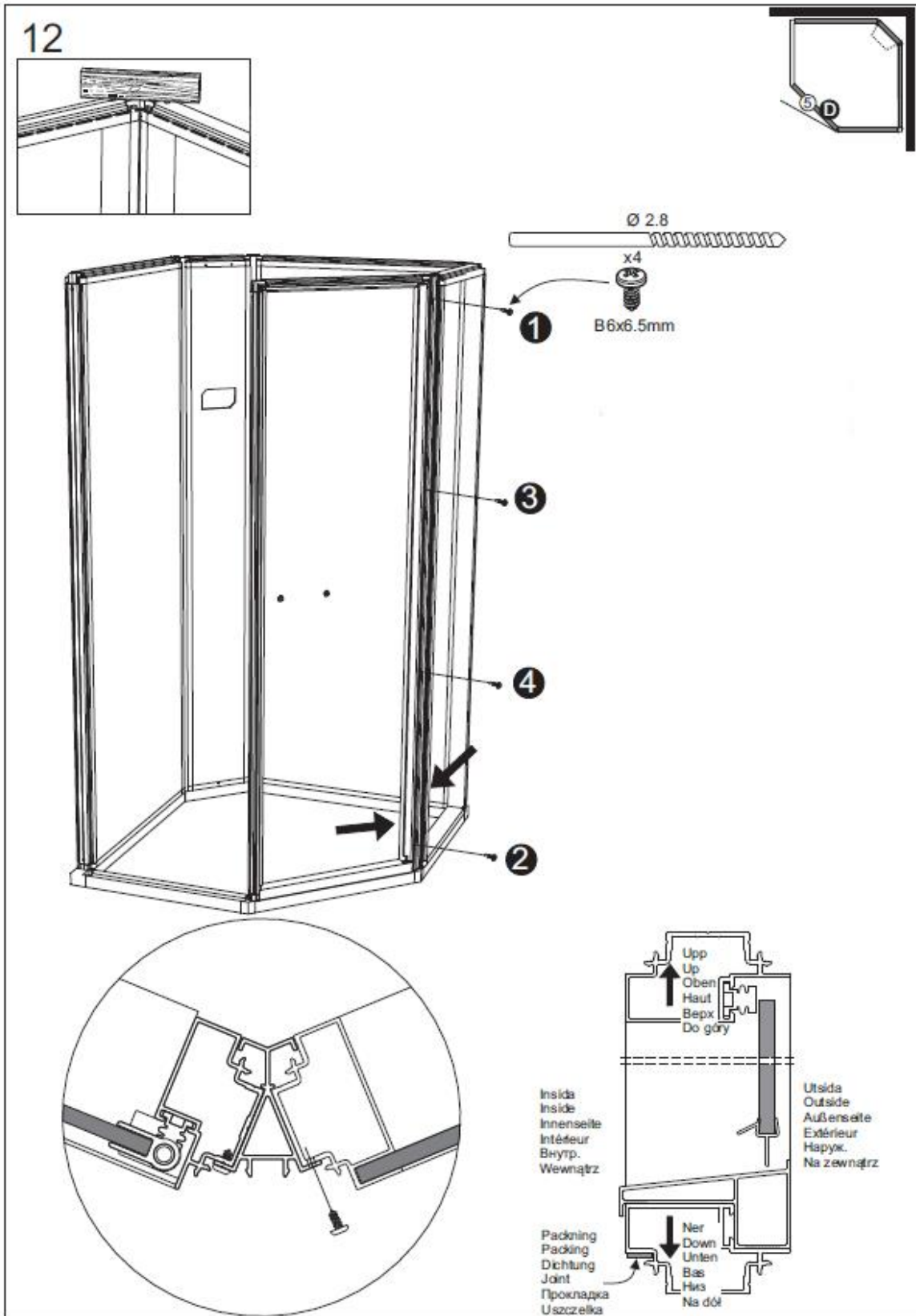
サウナドアの磁石入りストリップの装着方法

ビス穴は開いていませんので、2.8 径のドリルを使ってビス穴を開けてください。

11



ドアパネルと透明ガラスを連結
 ビス止めは必ず下図の順番で止めてください。
 (上→下→真ん中上部→真ん中下部)
 必ず水平器を使って作業してください。



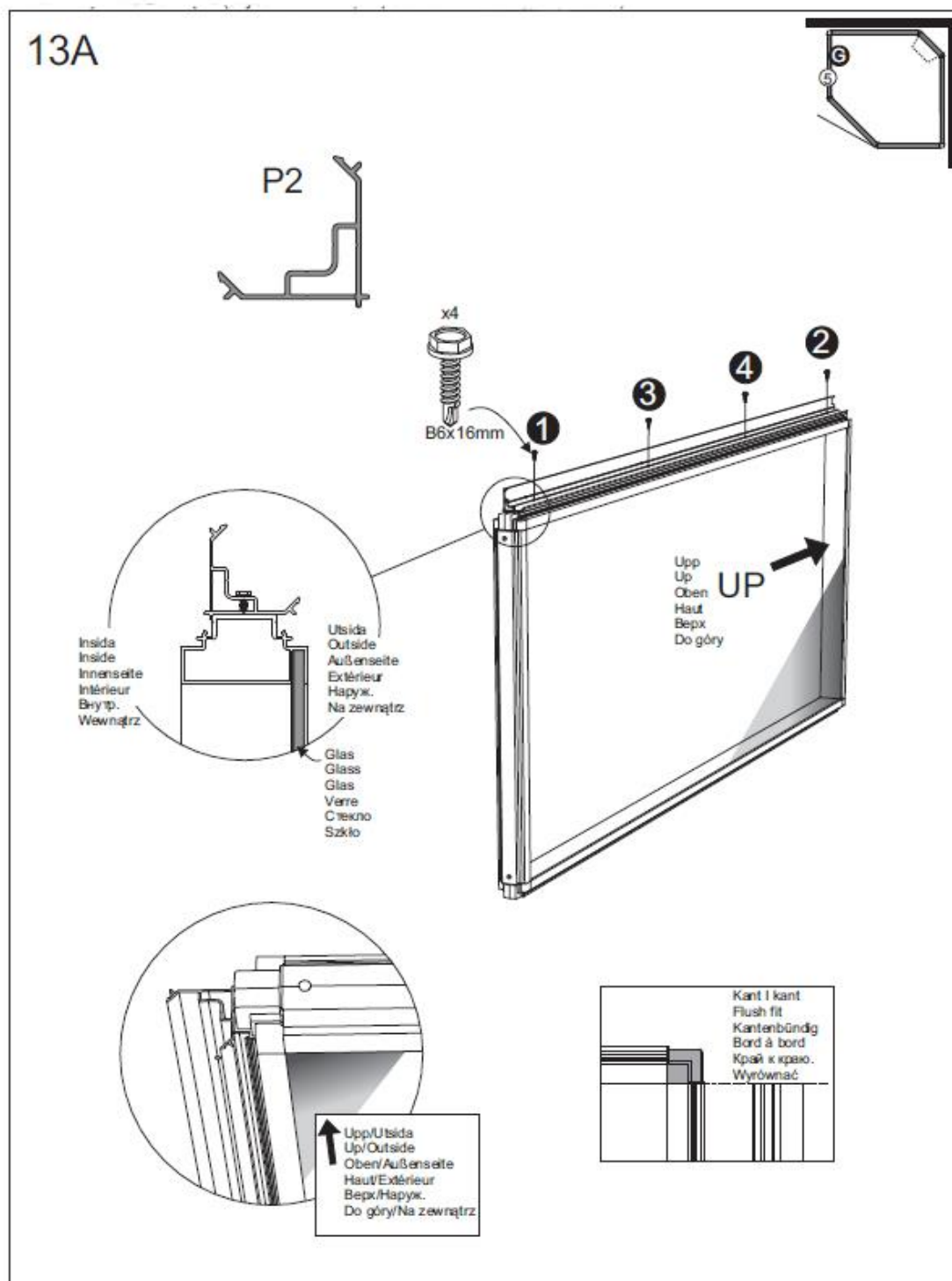
最後のガラスパネル作製

ビス止めは必ず下図の順番で止めてください。(ビス穴は開いていません)

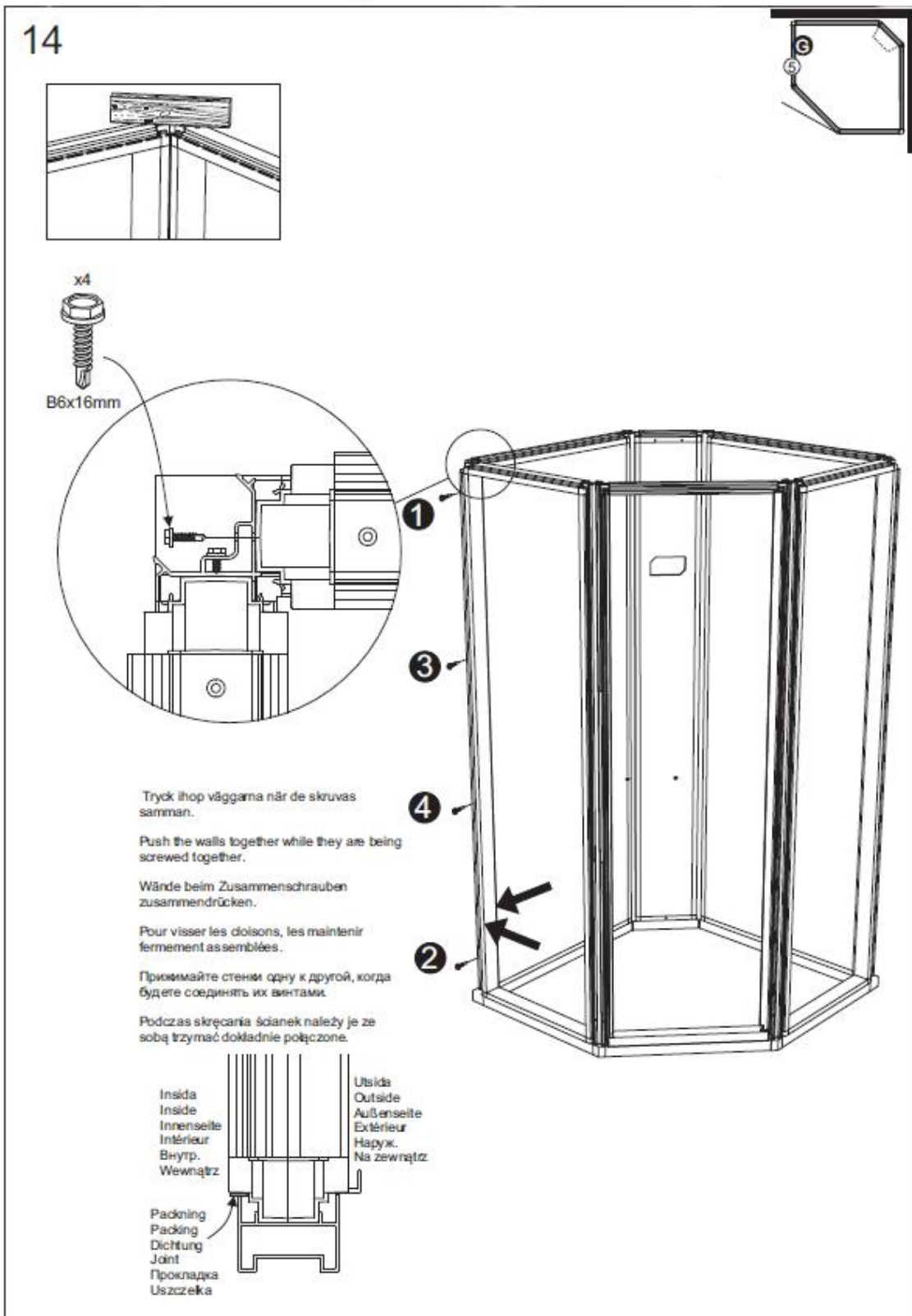
(上→下→真ん中上部→真ん中下部)

P2 フレームと付属のビスを使ってください。

(パネルの上下は UP と DOWN で紙が貼ってあるので参照してください)

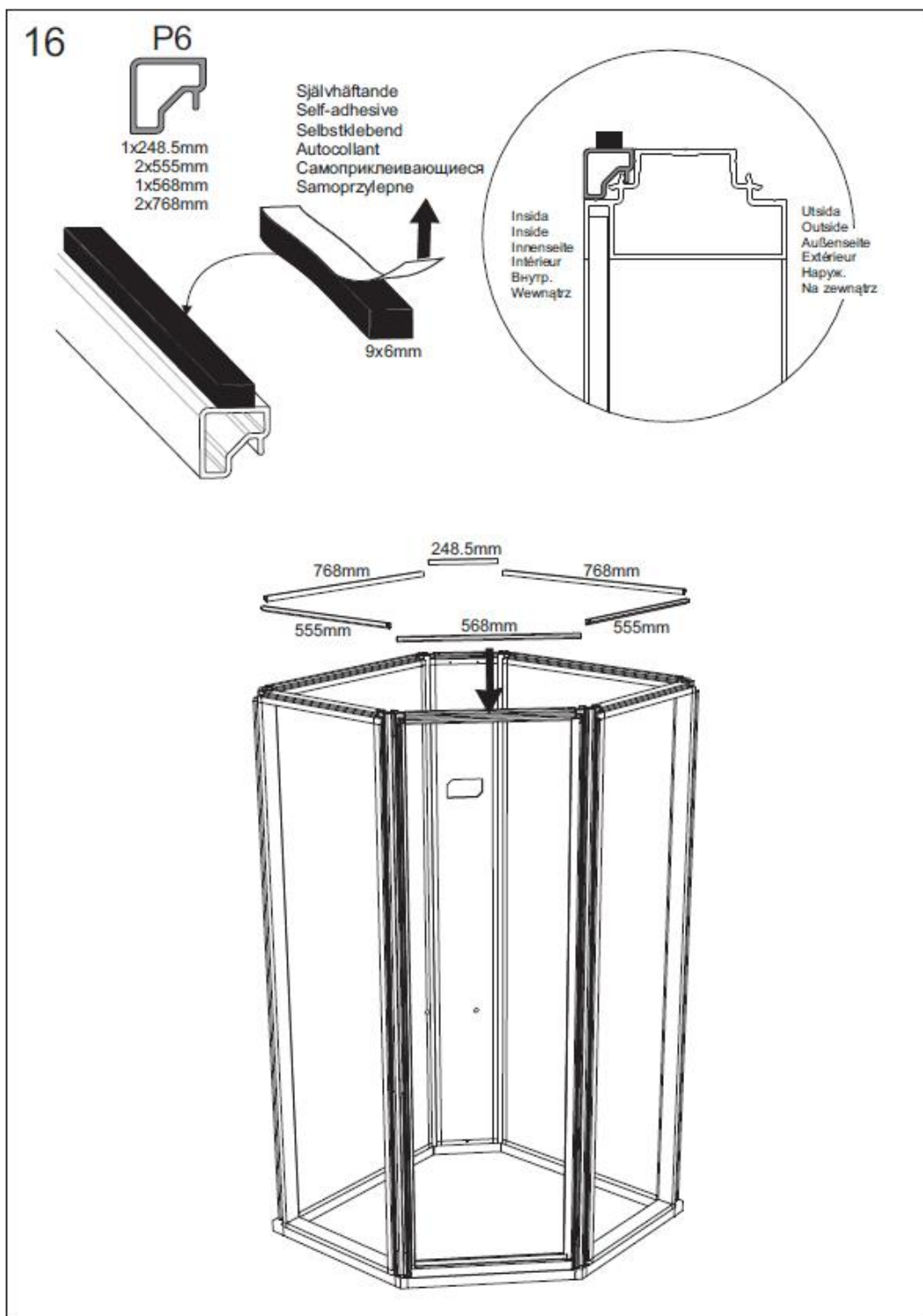


最後のガラスパネルとブラックガラスを連結
 ビス止めは必ず下図の順番で止めてください。
 (ビス穴は開いていませんので、現場で開けてください)
 (上→下→真ん中上部→真ん中下部)
 必ず水平器を使って作業してください。

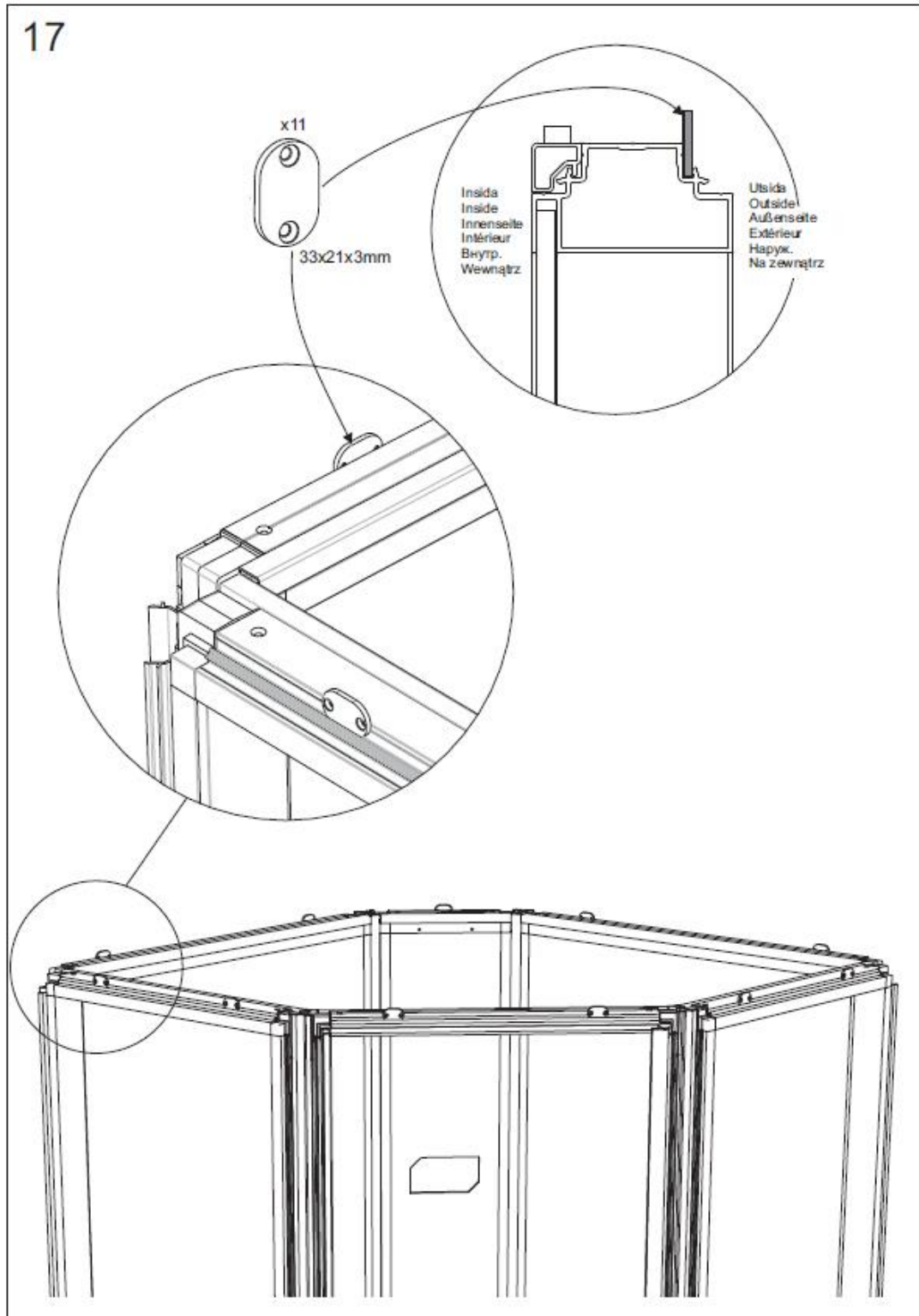


パネルと天井部分を連結するフレーム

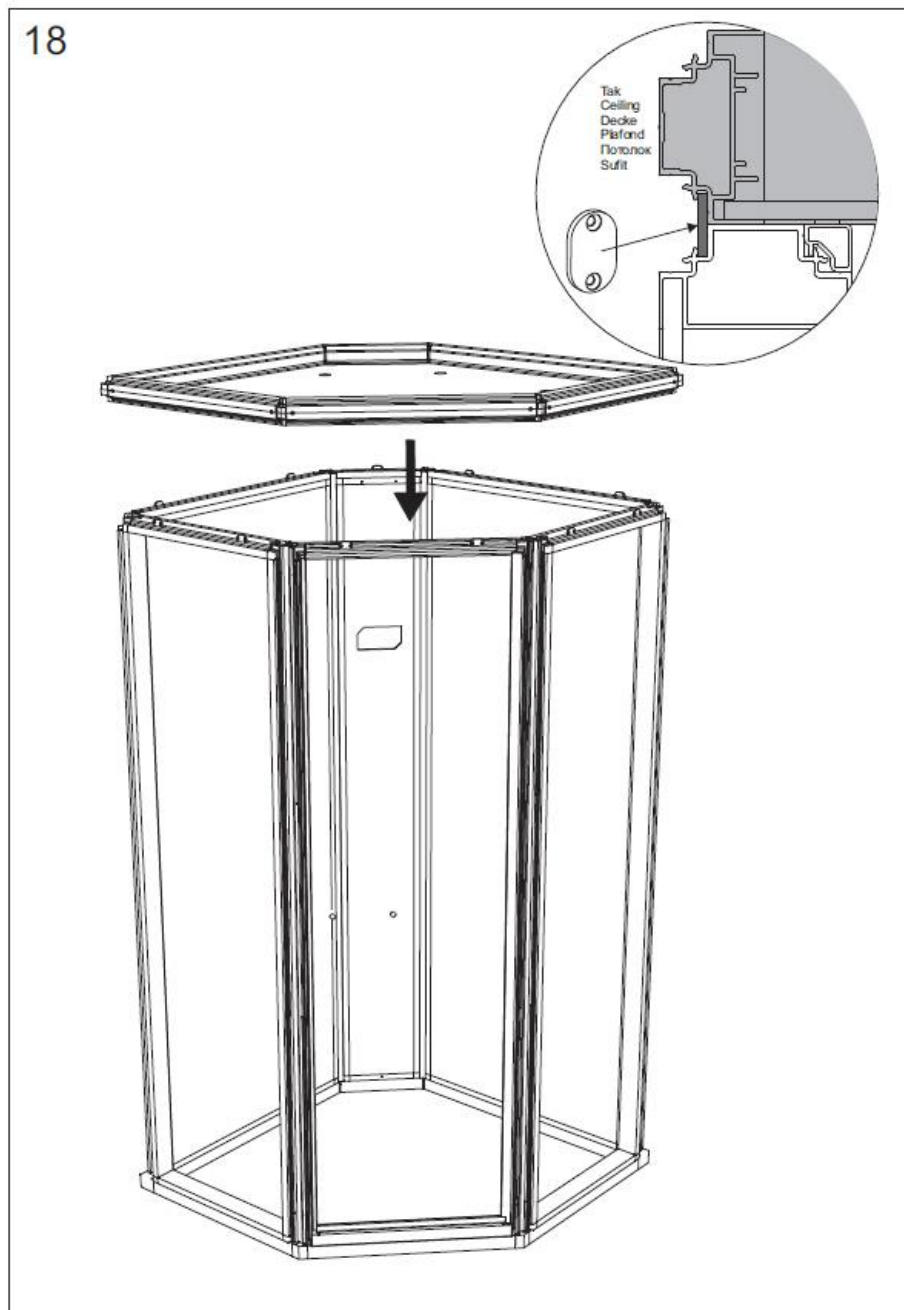
6本のフレームを下図のように取付、フレームの上部に下図のように緩衝材を張り付けてください。



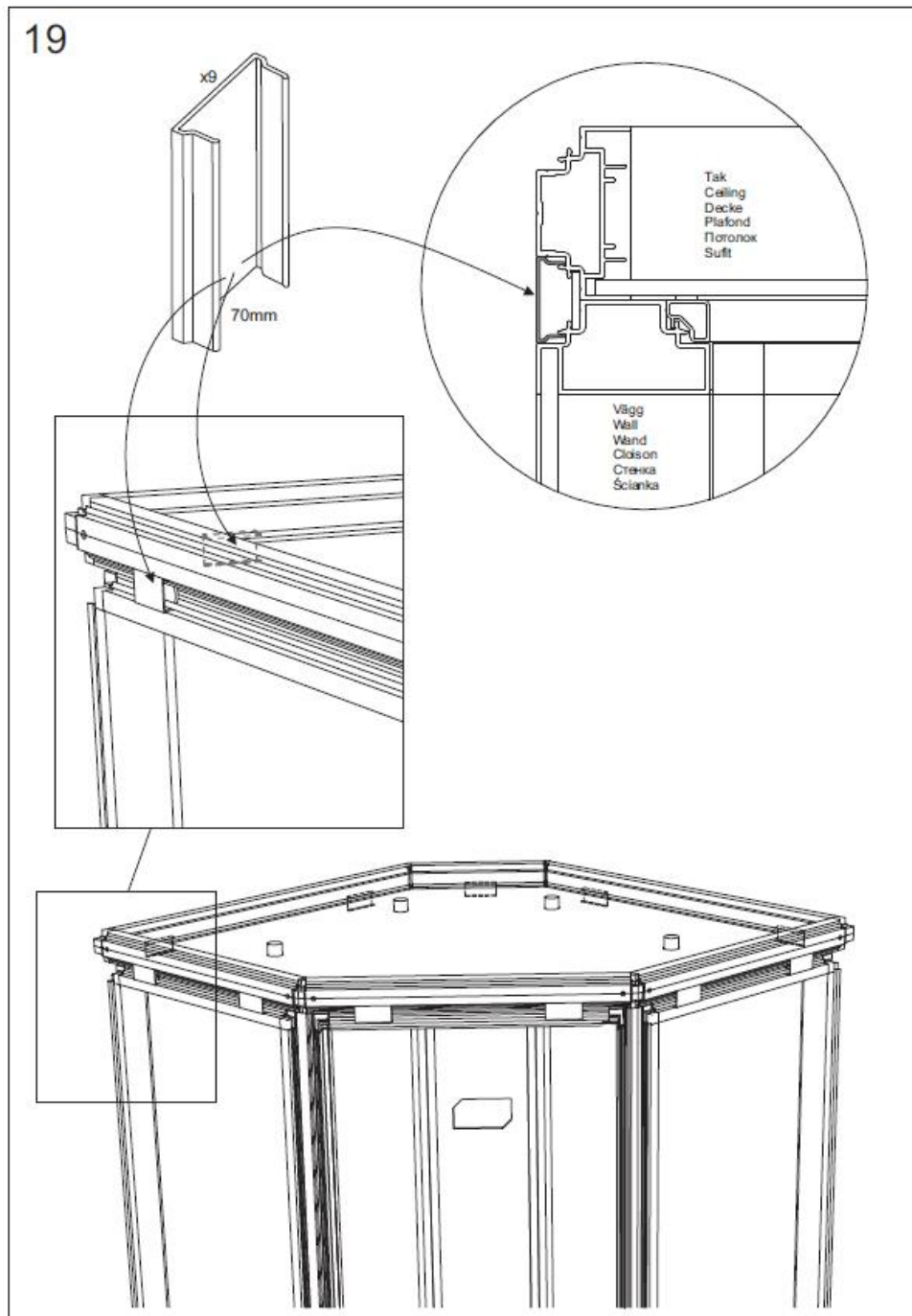
パネル上部に天井のパネルを固定する為の金具を下図のように11枚取り付けてください。
プラスチックパネルのみ1枚、後は全てのパネルに2枚ずつ使用してください。



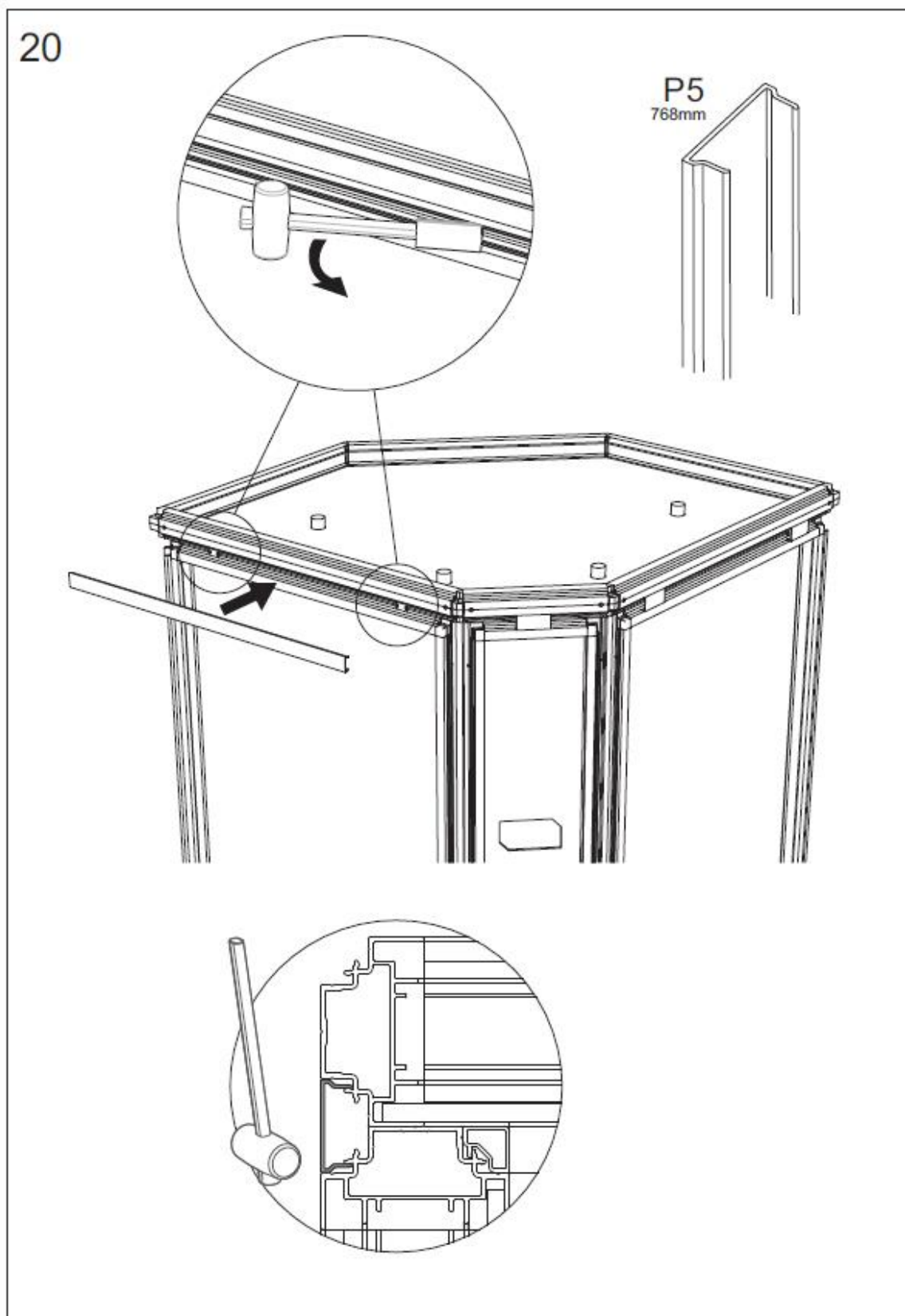
天井のパネルを下図のように取り付けてください。
固定金具を挟むように設置してください。



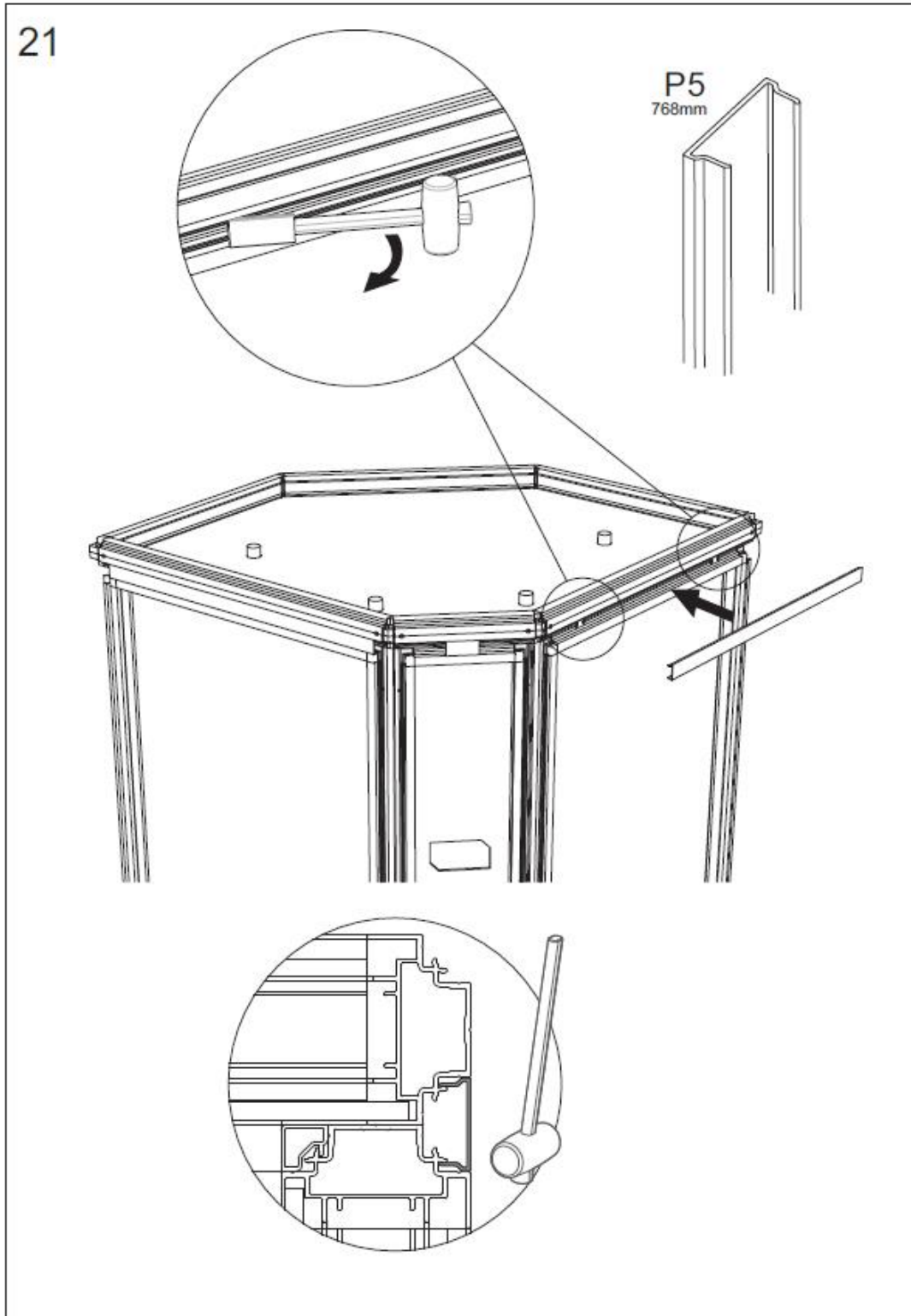
下図のように同梱のパネルの固定金具 11 枚取り付けてください。



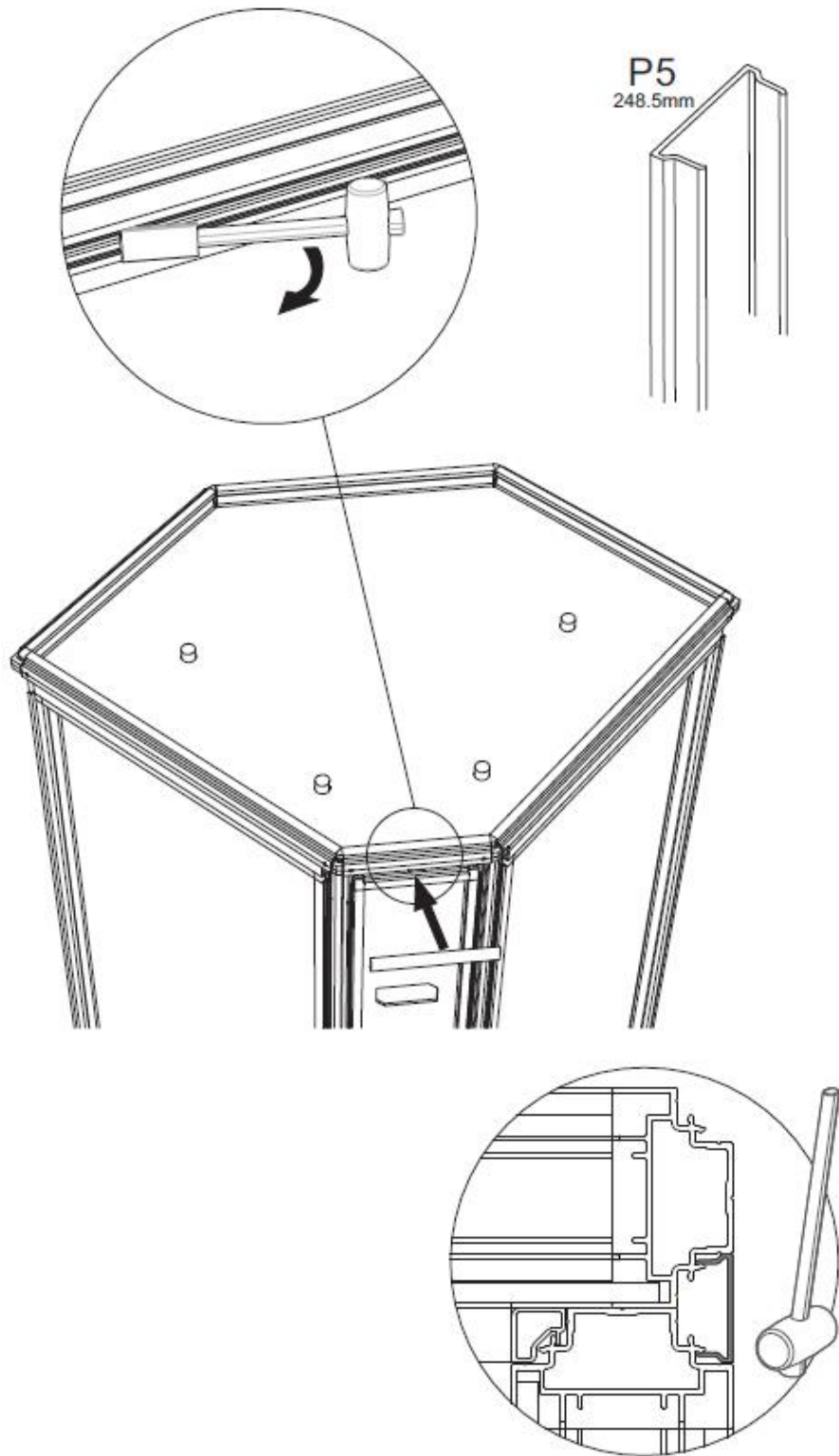
下図のように背面のブラックパネルの固定金具を1辺ずつ取り外し P5の天井パネルとの接続フレームを取り付けてください。



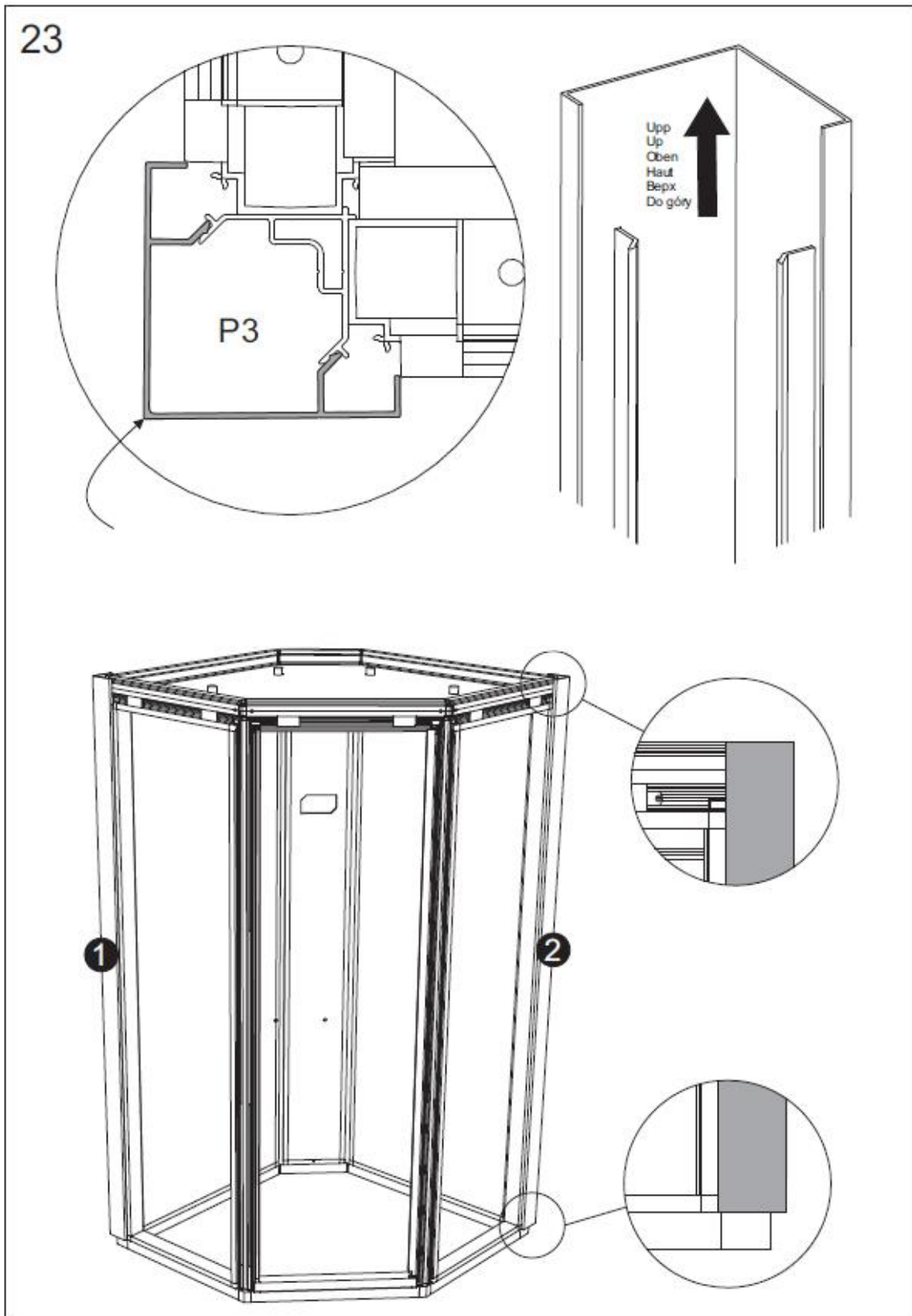
もう1辺のブラックパネルとプラスチックパネルも同じように固定金具を1辺ずつ取り外し下図のように P5 の天井パネルとの接続フレームを取り付けてください。



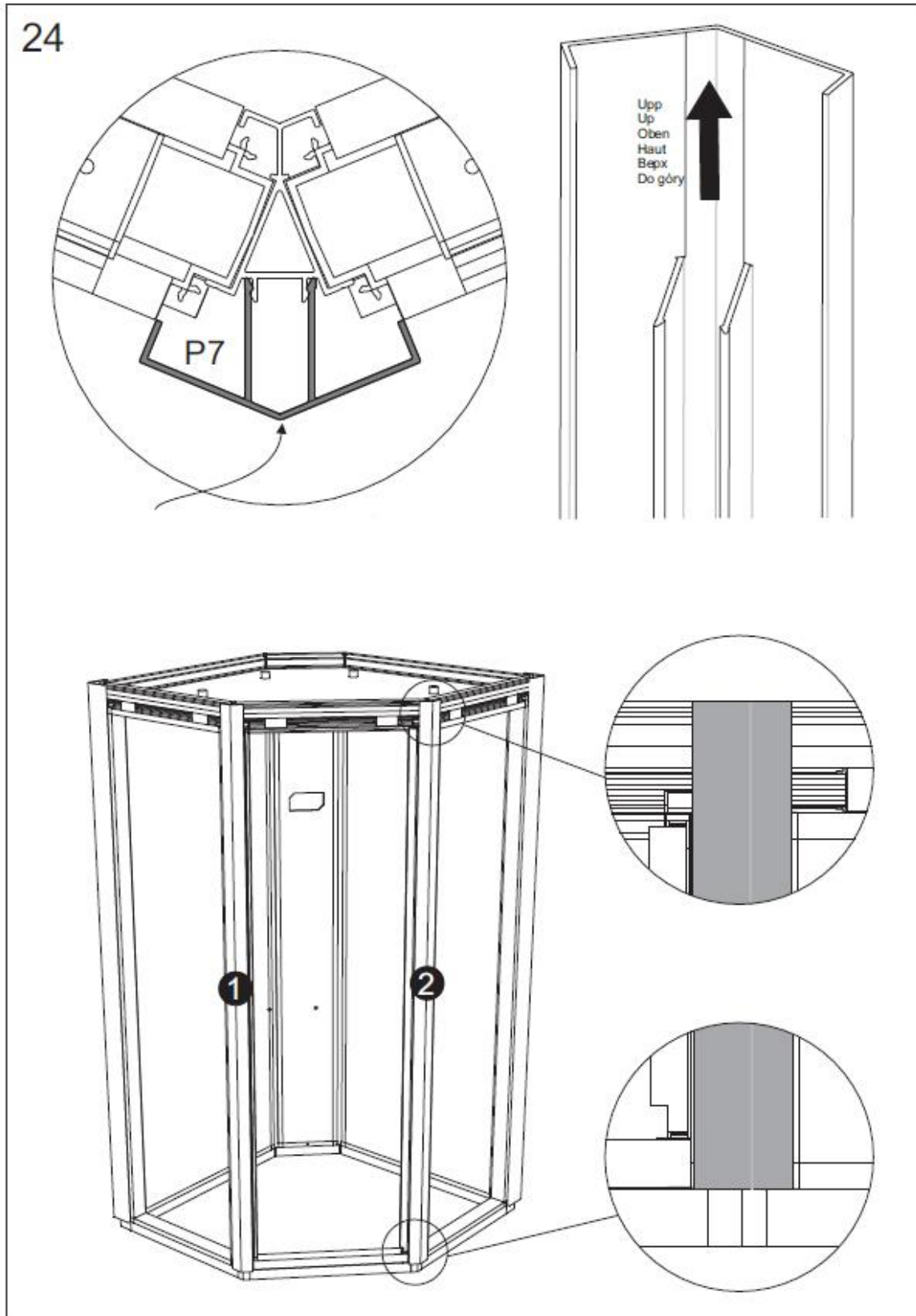
22



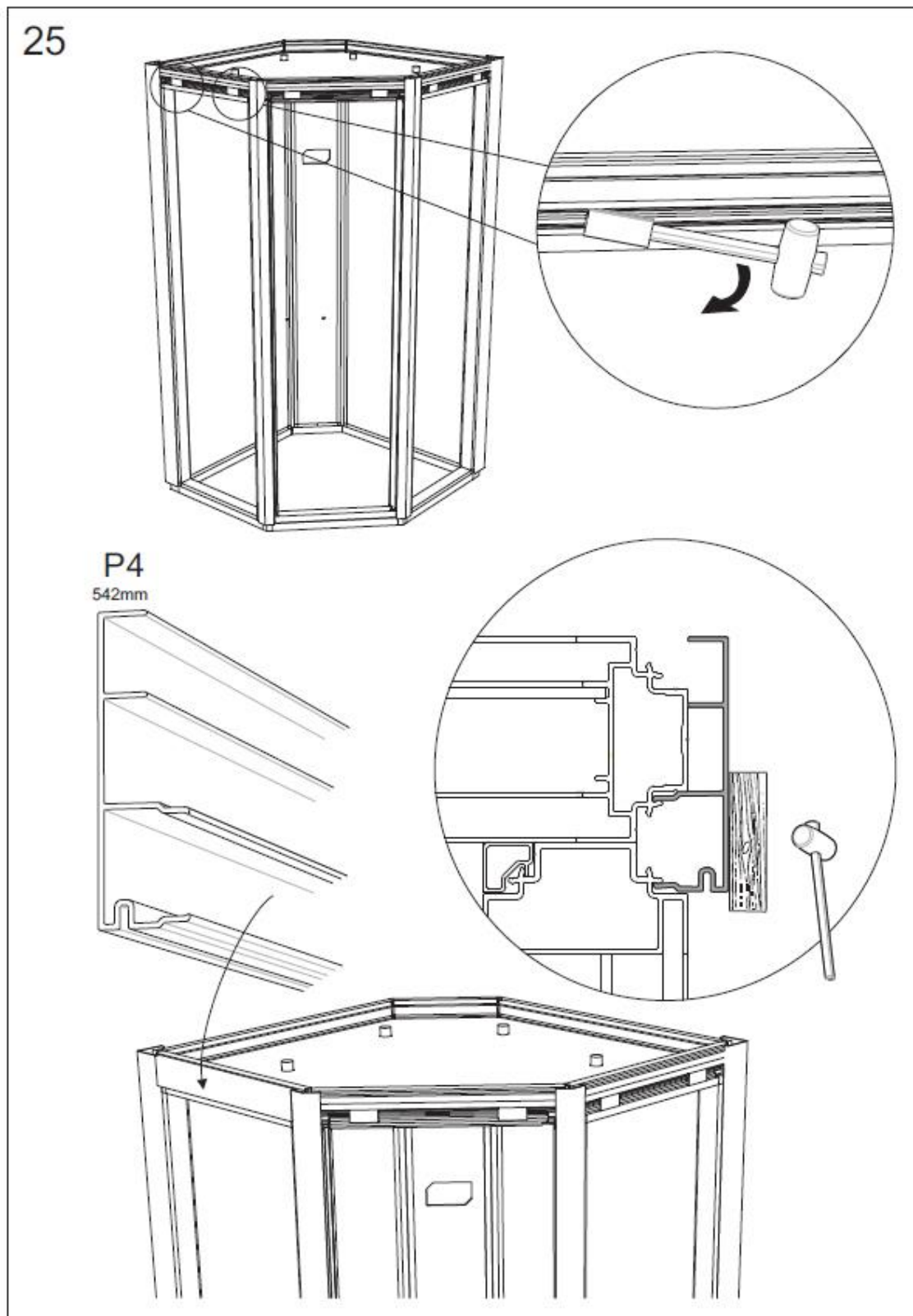
外枠の P3 フレームを両脇に取り付けてください。



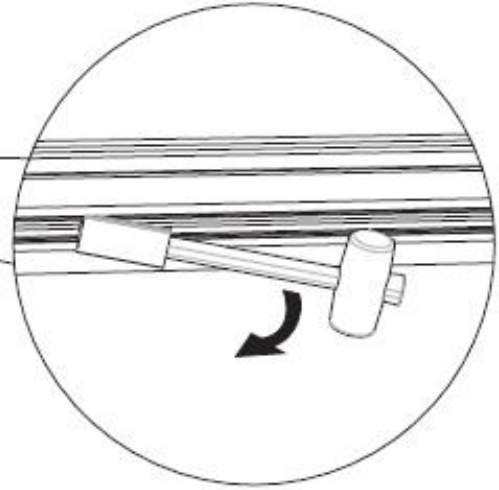
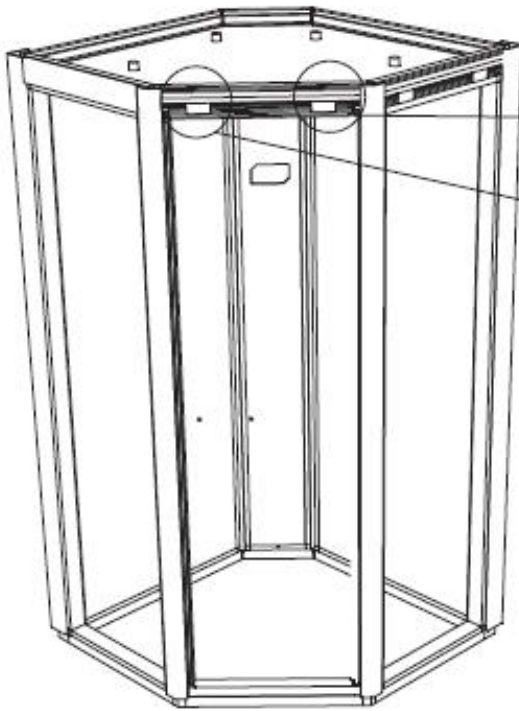
サウナドア両脇の P7 フレームを取り付けてください。



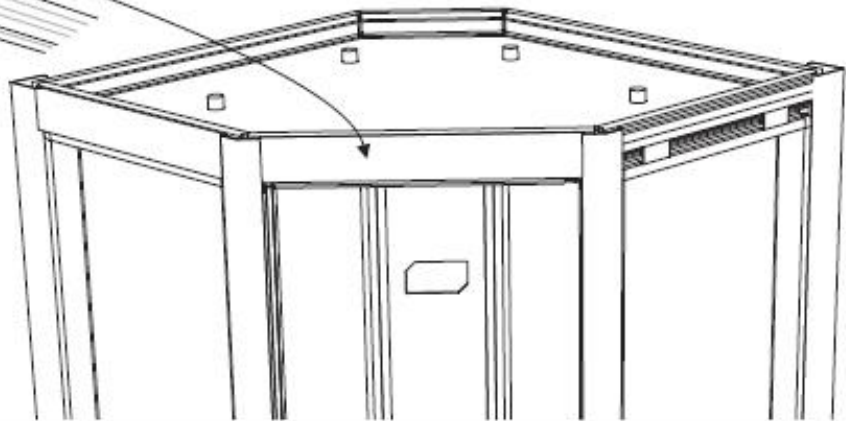
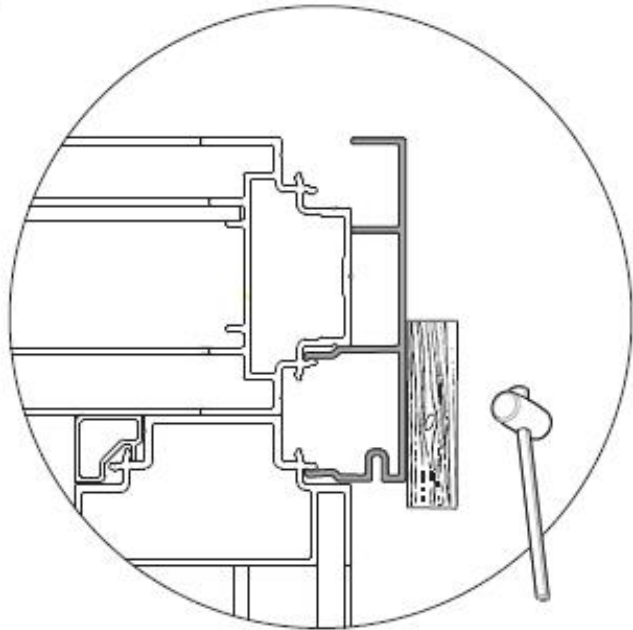
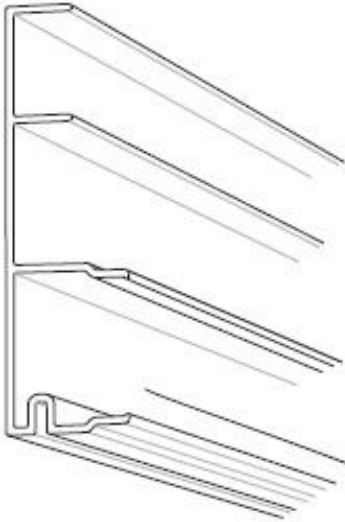
全面の透明ガラス・サウナドアパネルも固定金具を1辺ずつ取り外し、
下図のようにP4 フレームを取り付けてください。
その際に同梱されている木片をお使いください。



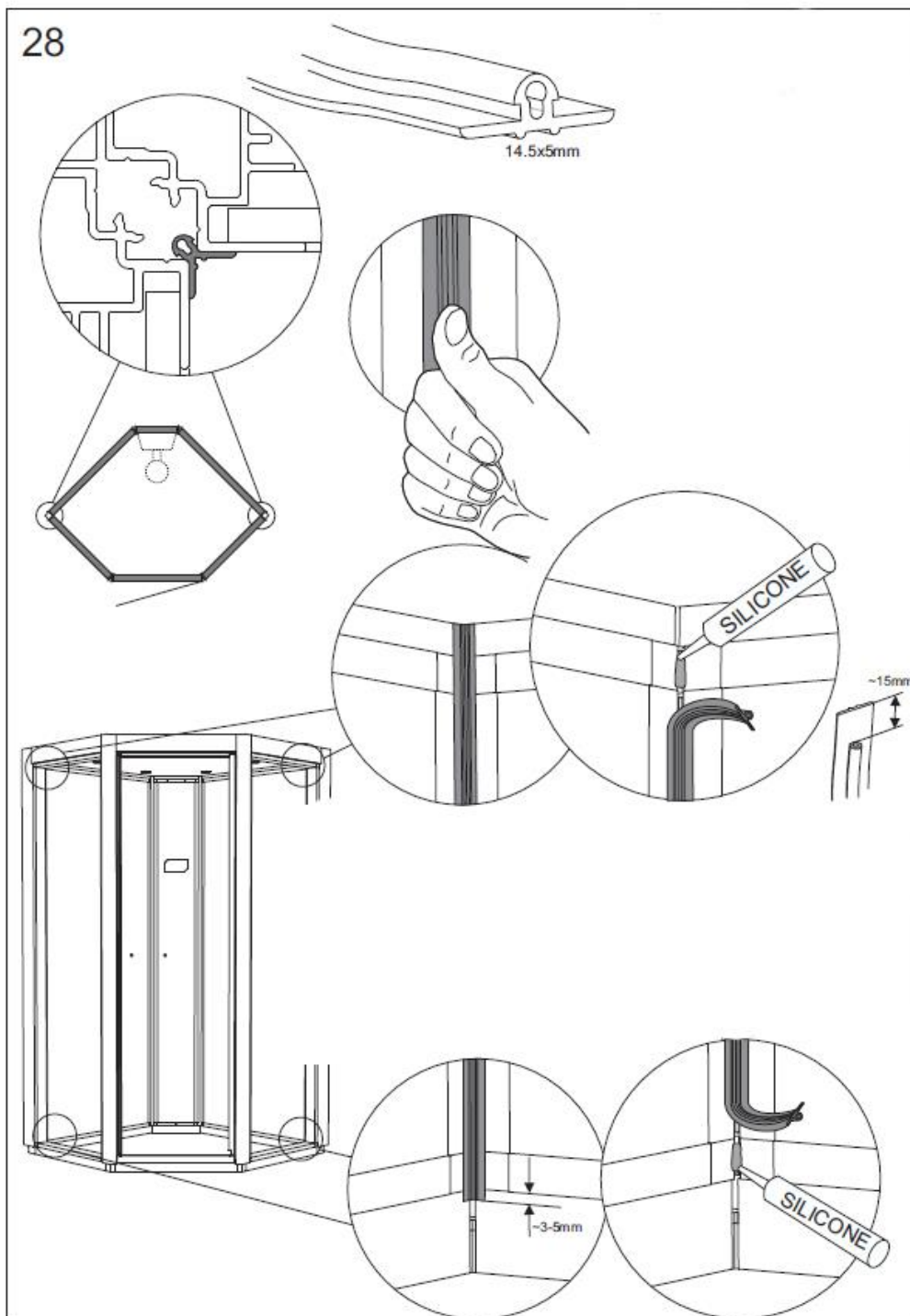
26



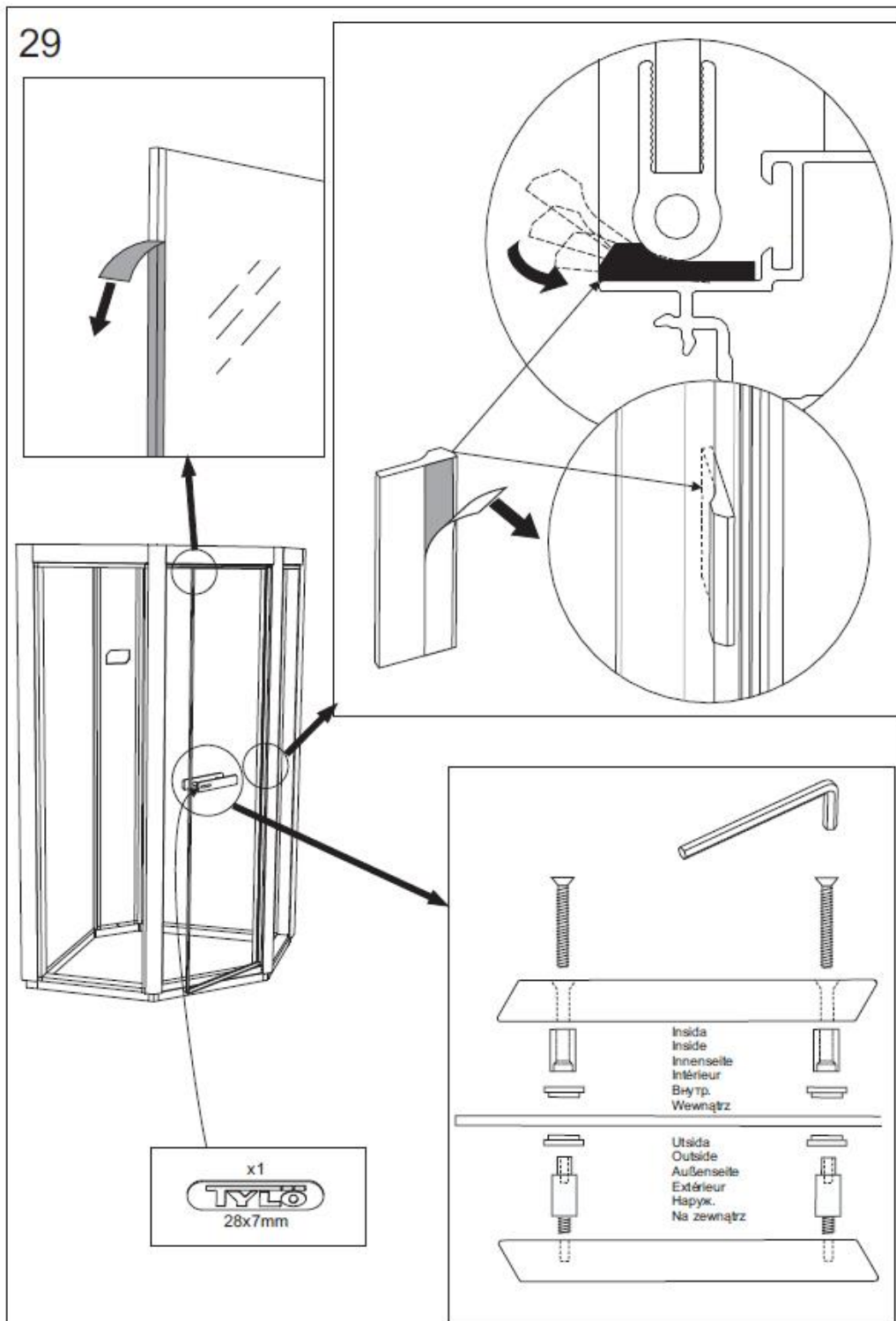
P4
568mm



スチームルーム両脇にラバーストリップをはめます。
ラバーストリップがきっちり入りにくい場合は入念にコーキングをして、必ず隙間が出来ないようにしてください。
(水漏れの原因になります)

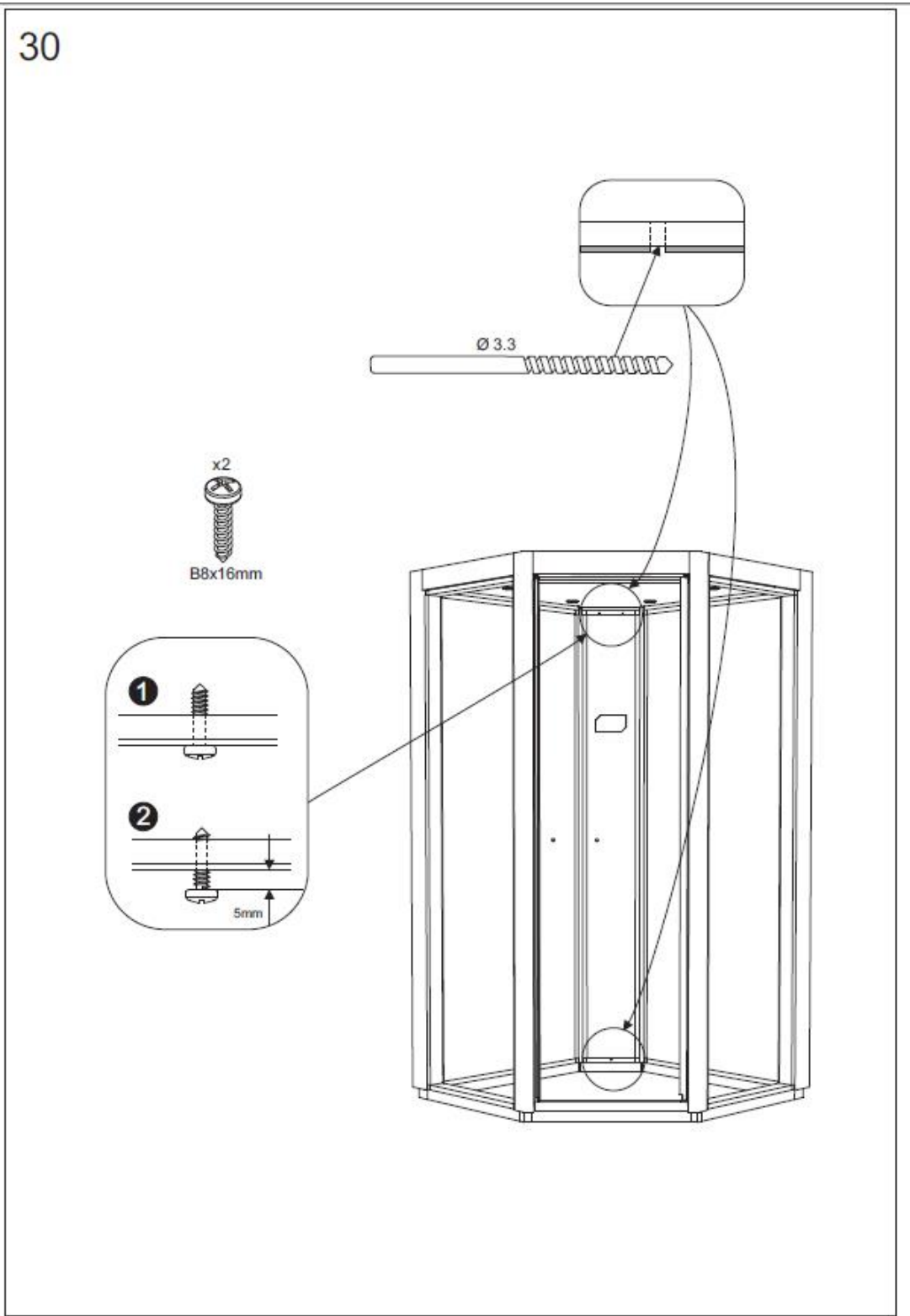


サウナドアのテープを剥がしてください。
 吊元の真ん中に下図部品を差し込んでください。
 ドアハンドルも付属のボルトとナットを使い六角レンチで取り付けてください。
 (最後にメーカー・ロゴシールを貼ってください。)

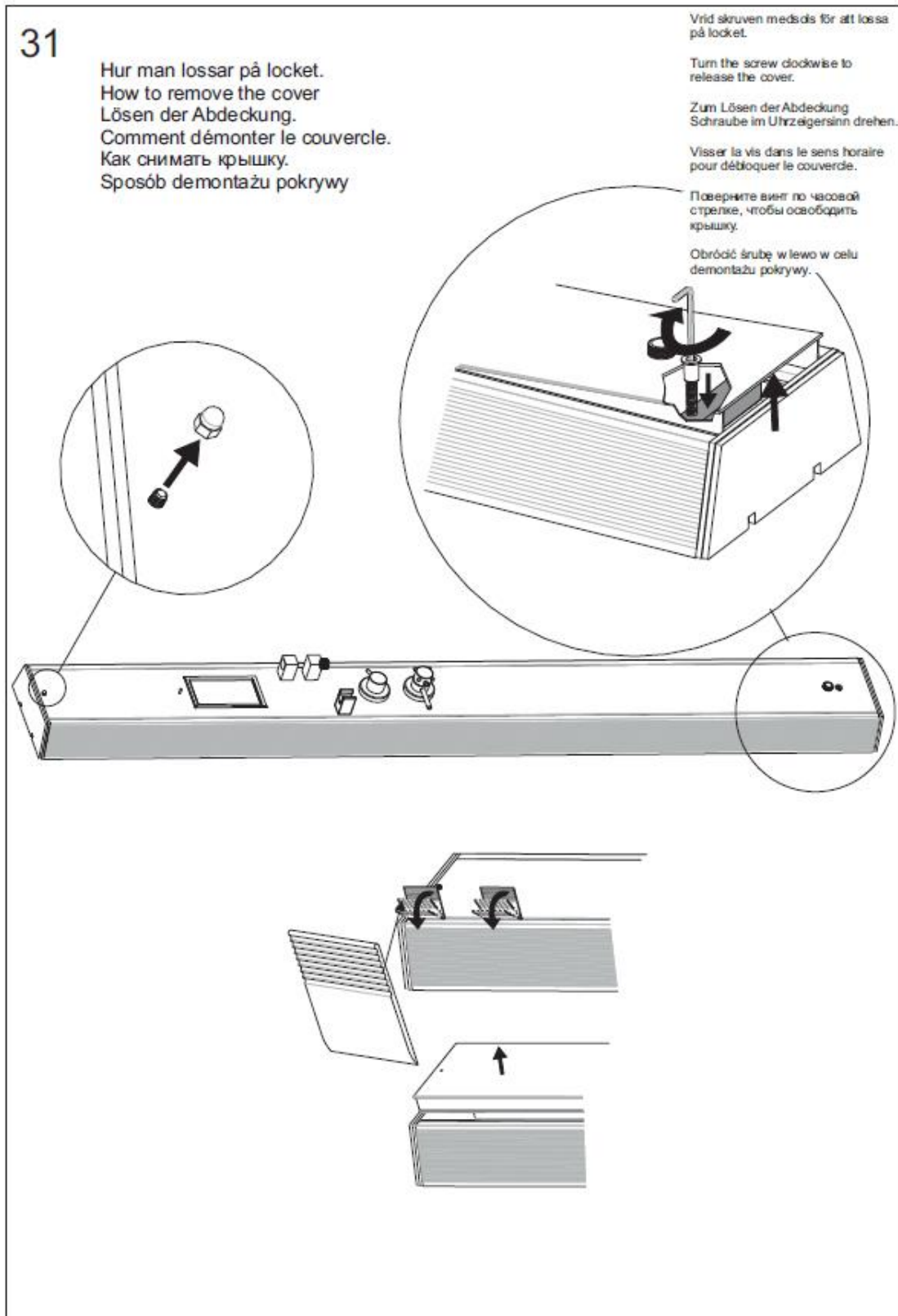


スチームコラムの取り付け

下図の位置に 3.3 径のドリルを使いビス穴を開けてください。



スチームコラムカバーの開け方



スチームコラム 詳細

カバーを開けたら、配線が済むまでは下図電源接続を外しておいてください。

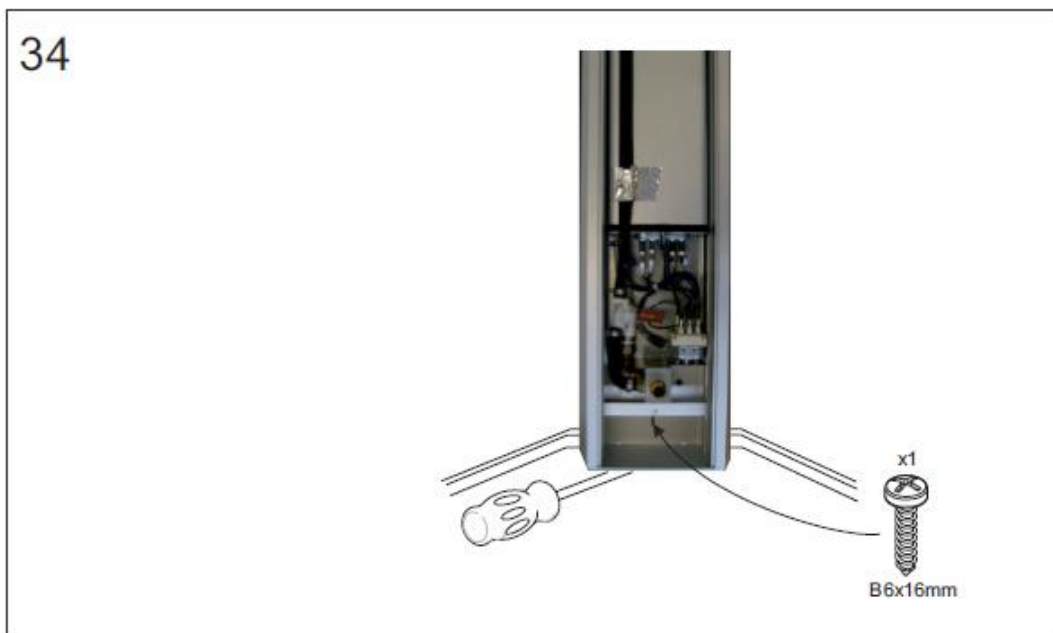
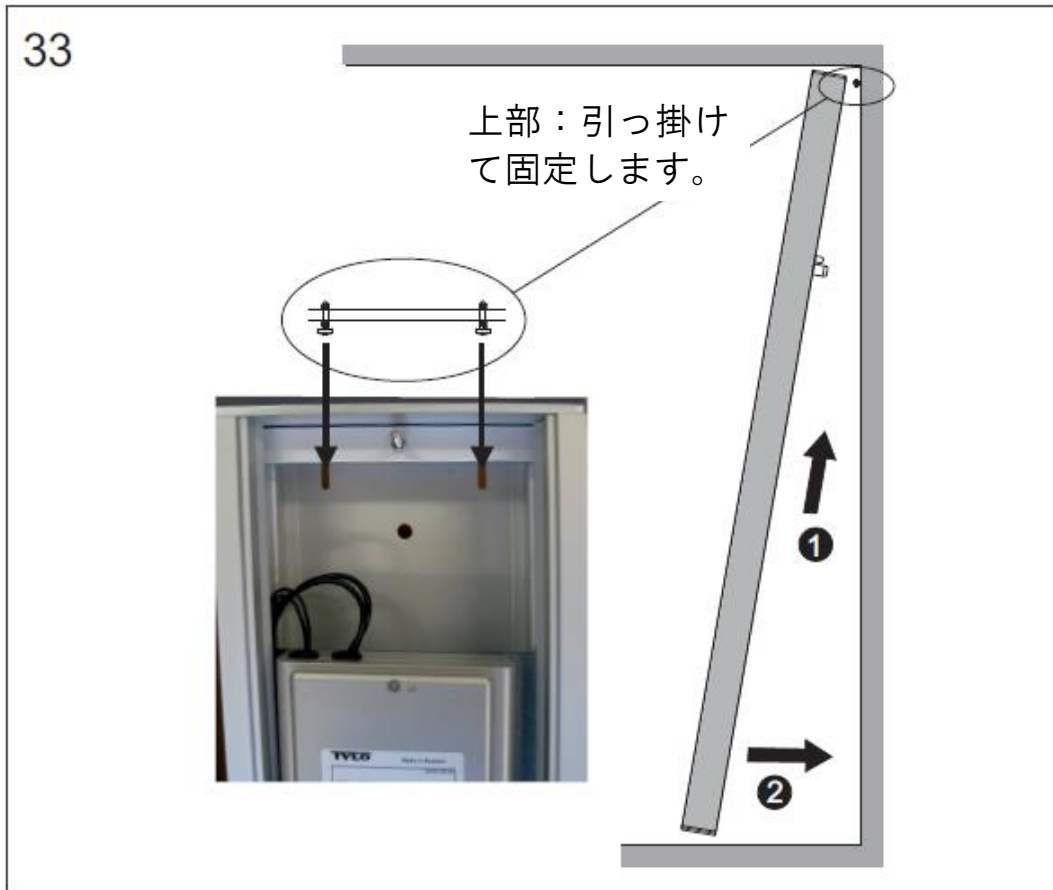
32



電源の接続を外す

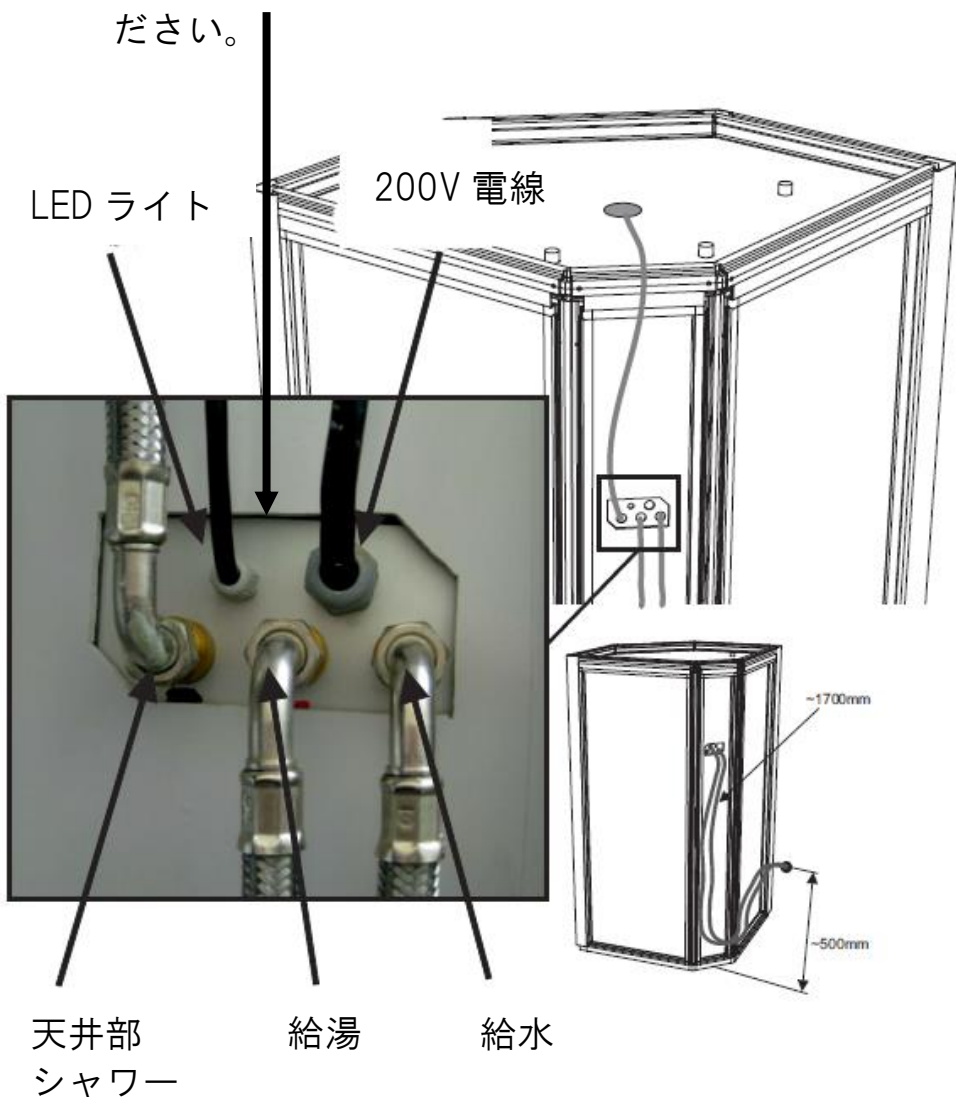
左図のように色で接続するホースや接続口のガイドがありますので、必ず同じ色のホースをつないでください。

スチームコラムの取り付け方

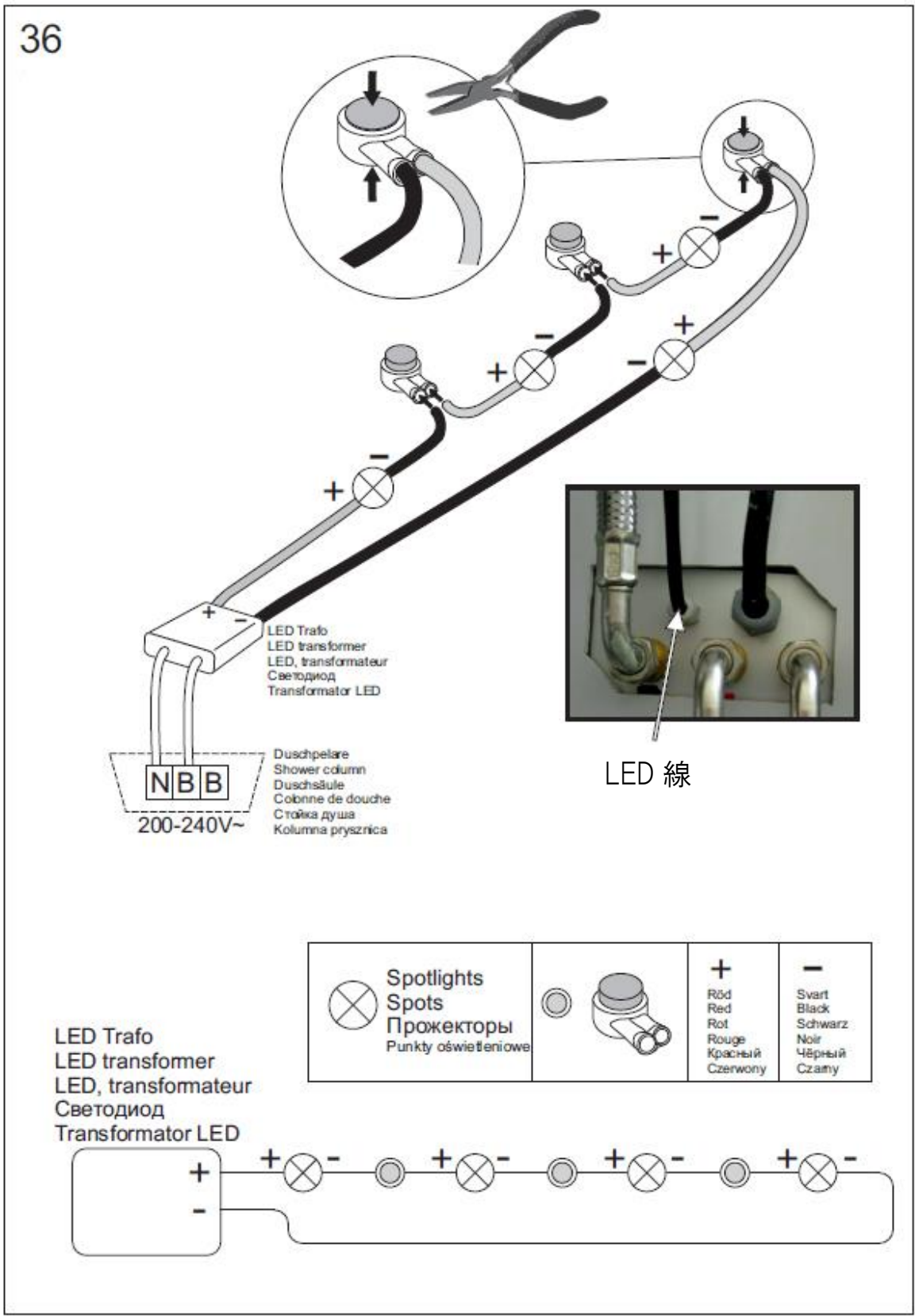


35

プラスチックパネル裏部分とスチームコラム
本体との接続部分の隙間もコーキングしてく
ださい。



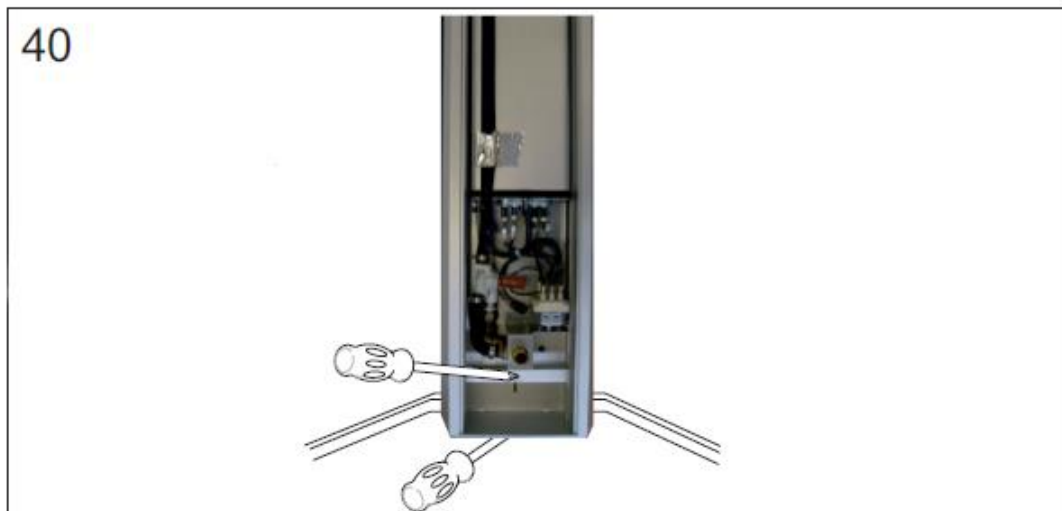
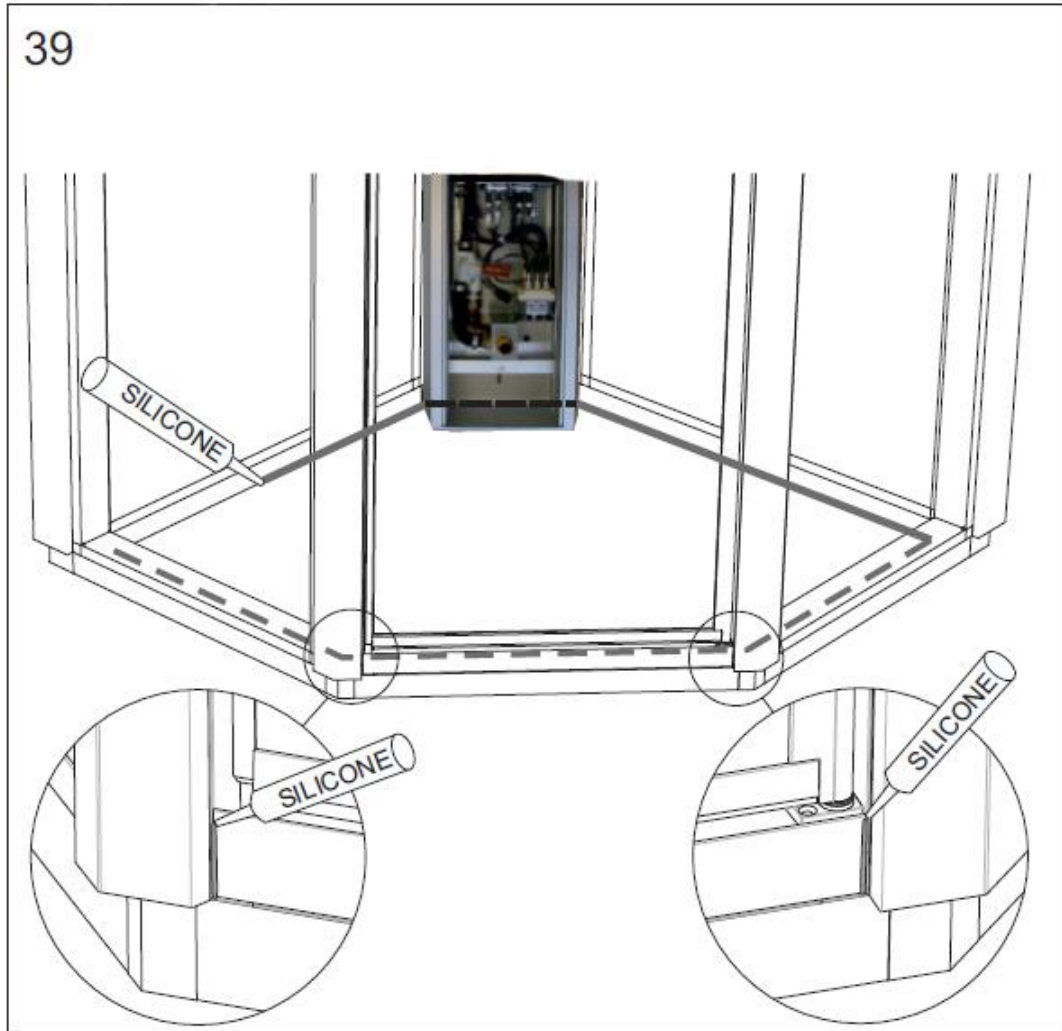
LED ライトの接続方法



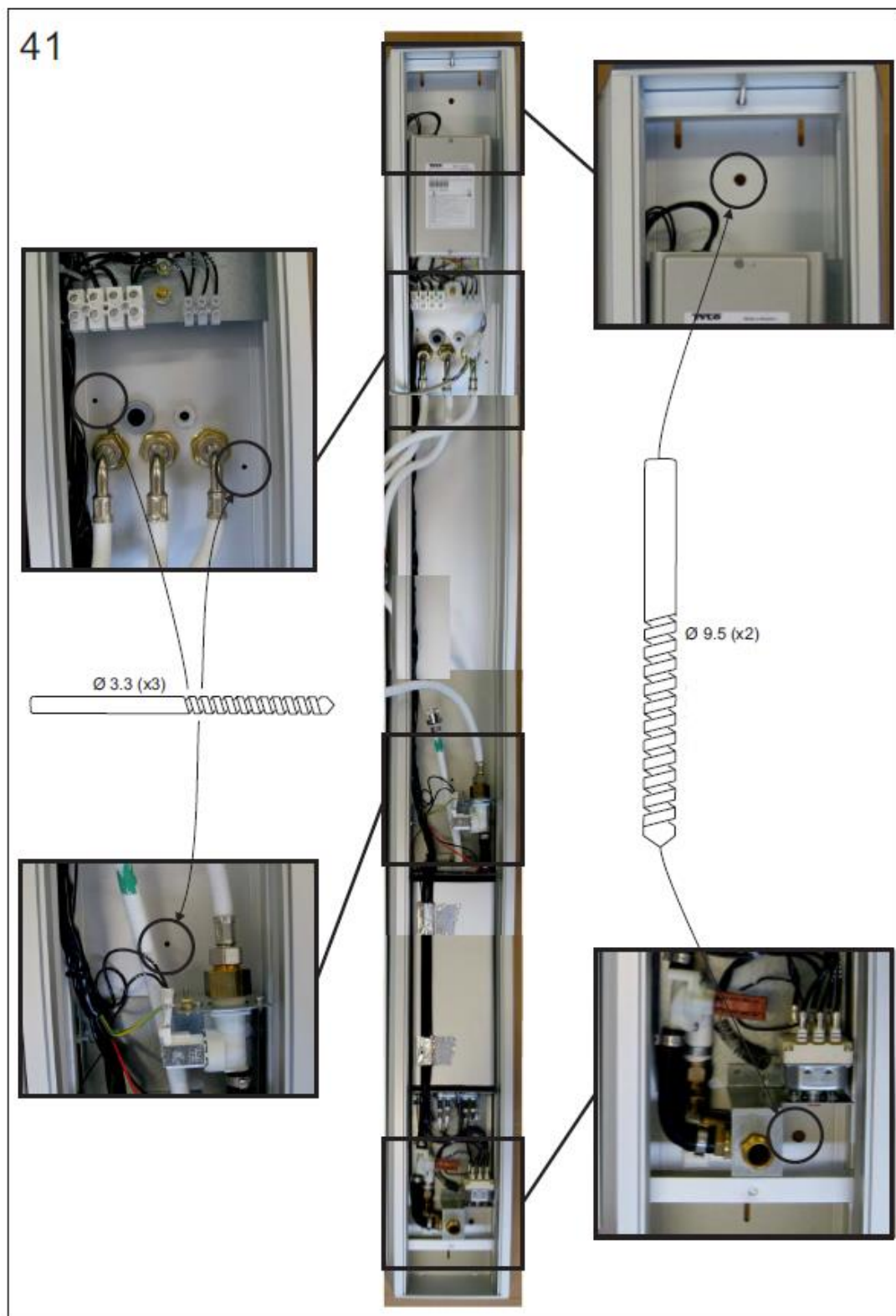
スチームルームを壁にぴったりつくように設置してください。
スチームコラム下を外し、コーキングしてください。



コーキングは接続部全て行ってください。
スチームコラム下部ビス止めしてください。



3.3mm 径ドリル、9.5mm 径ドリルを使って下図の場所にビス穴を開けてください。



ビス止めをした後は、その箇所もコーキングを行ってください。

42

しっかりビス止め



下図のように色のガイドがありますので、そのガイドに従って接続してください。
接続後は、電源を接続しなおしてください。

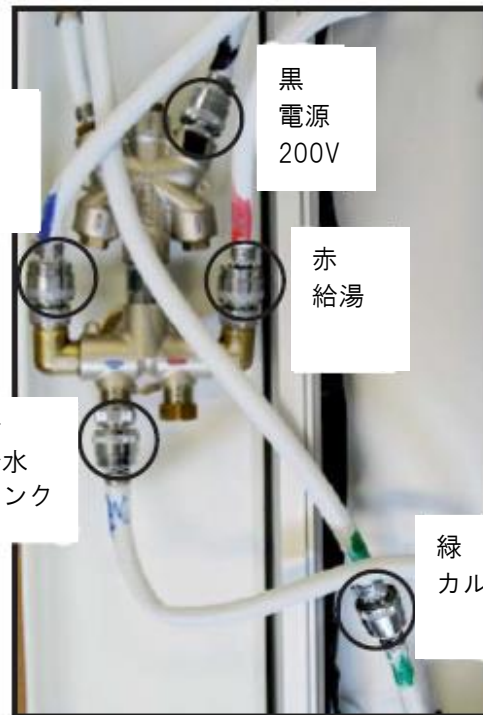
43



電源接続してください



青
給水



黒
電源
200V

赤
給湯

青
給水
タンク

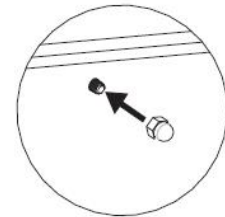
緑
カルキ材

シャワーノズルなど付属品を装着してください。

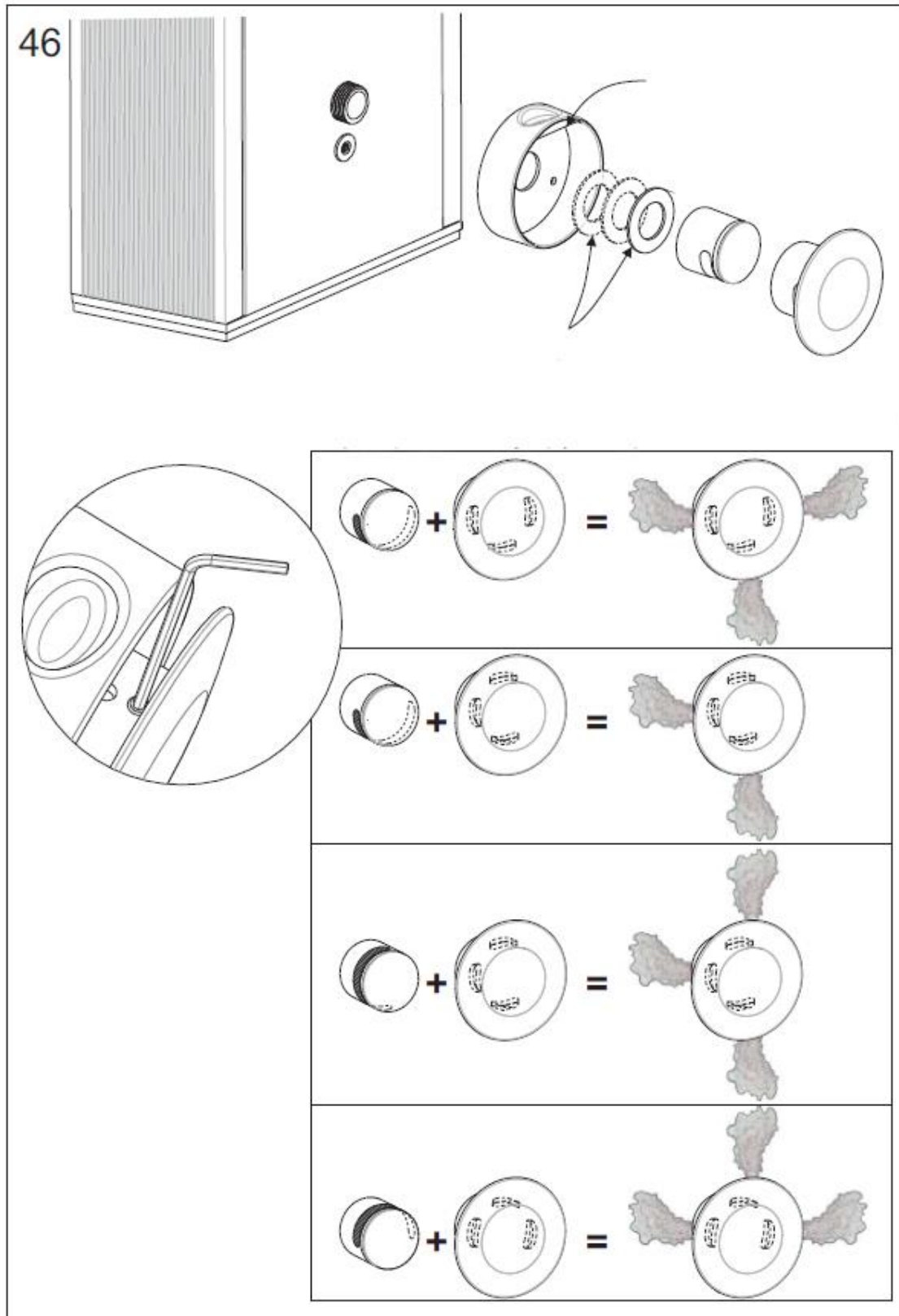
44



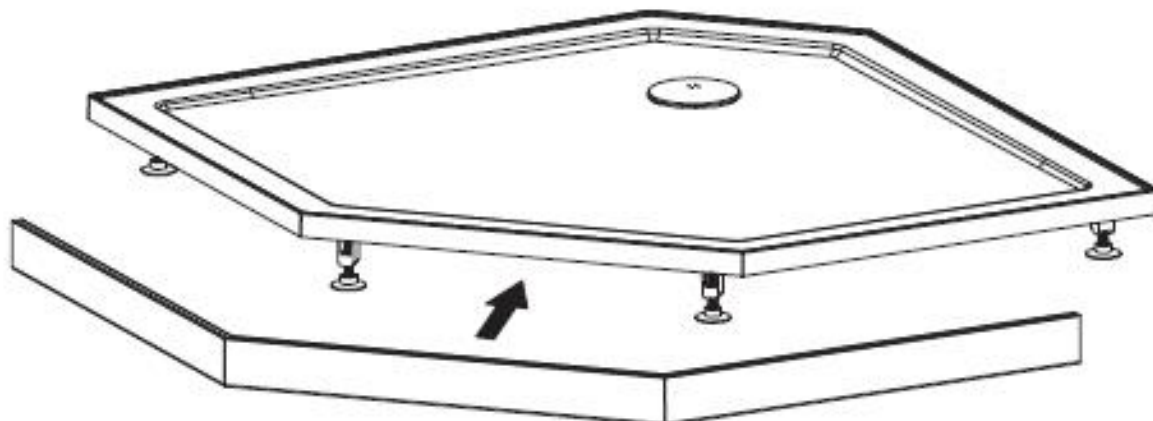
45



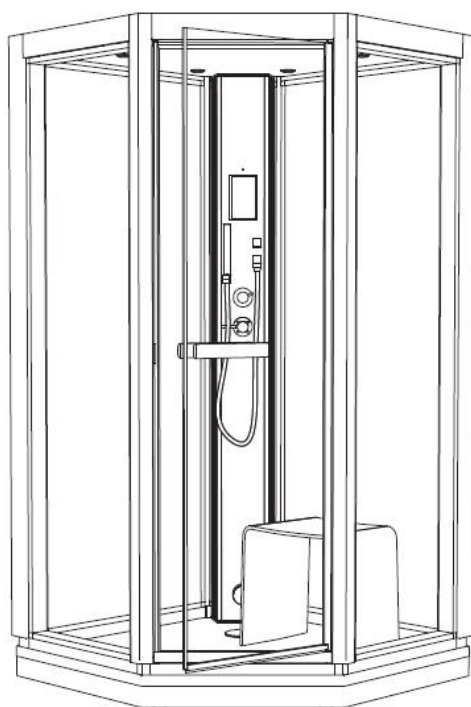
スチームの吹き出し口を下図のように取り付けてください。



最後にグリストラップの目隠しカバーを装着（置くだけです）して完成になります。



47

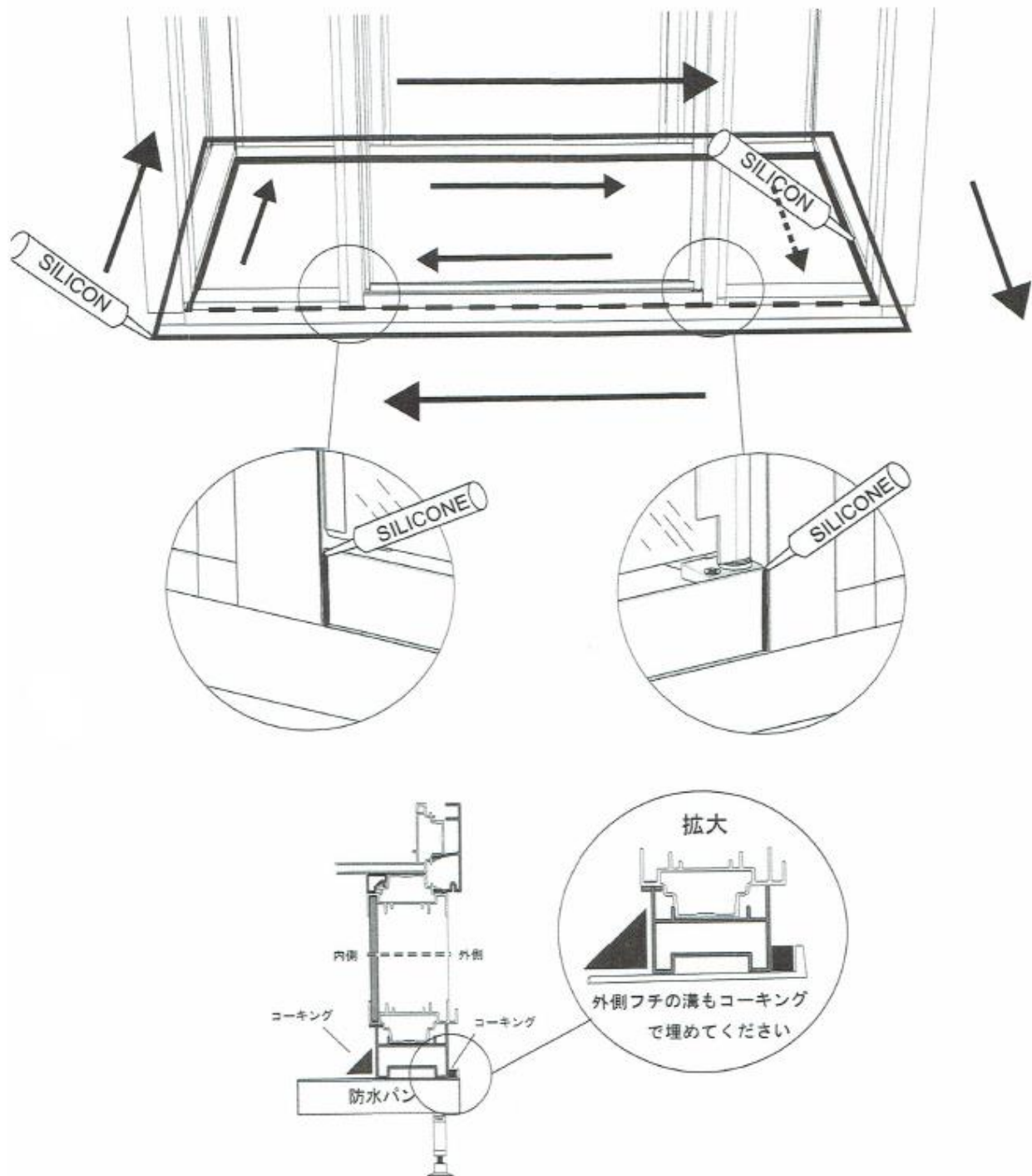


次の3ページでコーキングについての注意点がありますので、そちらも必ずお読みください。

コーキング時の注意点

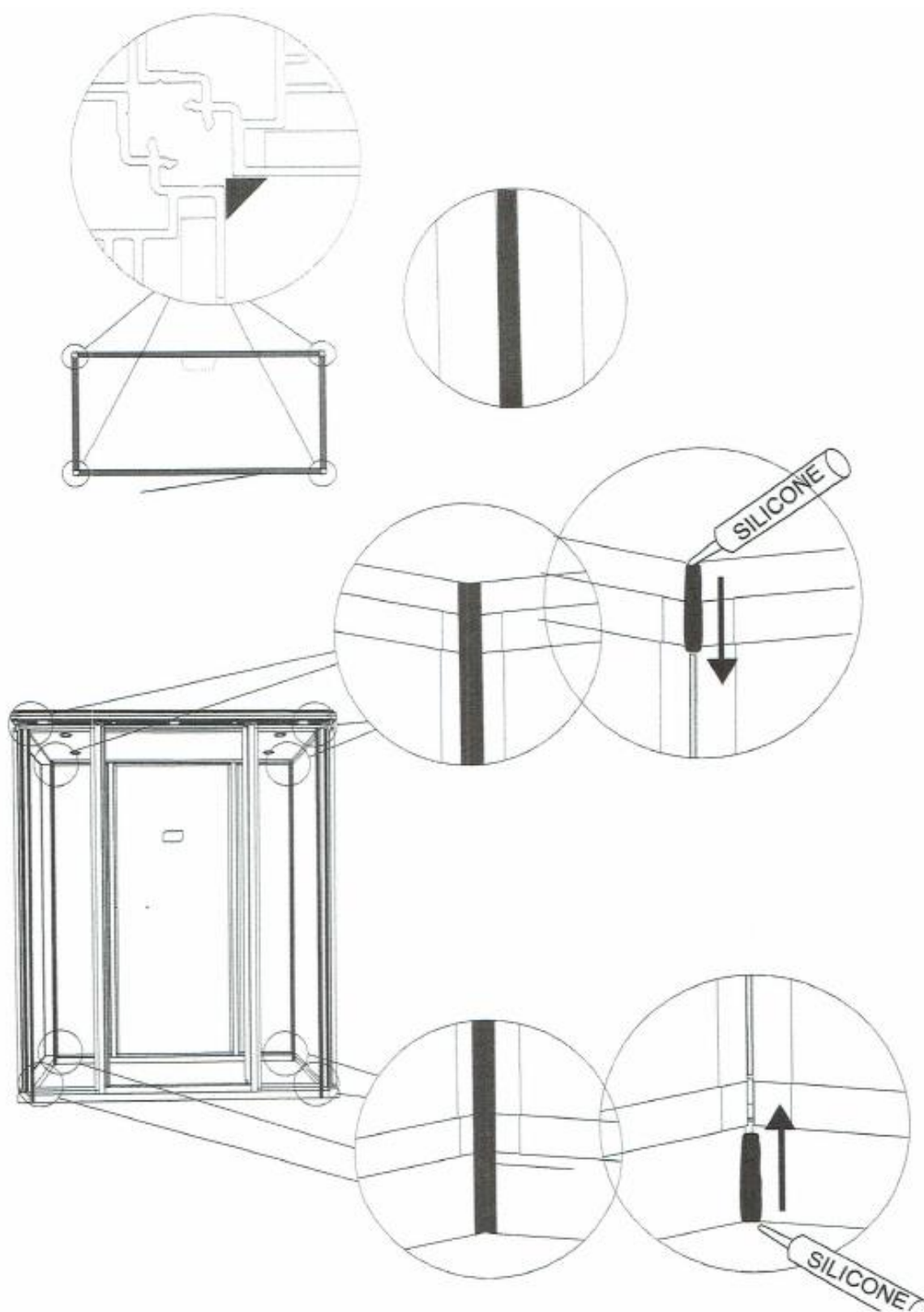
スチームコラムを取り付ける前に床部のシャワールーム内とスチームルーム外側の防水パンの溝のスペースを防水コーキングしてください。(i110/Cの場合は6角形です)

水漏れの原因になるので結合部の溝はしっかりコーキングで埋めてください。



スチームルーム内側のコーナーの4角又は、6角の縦部分をしっかり防水コーキングしてください。

4角又は6角にはパッキンが付属しますが、防水パンを使用する場合はコーキング施工してください。



フレームカバーを付ける前にパネルとパネルの結合部の隙間もコーキングで溝を埋めてください。
スチームルームの内側に行ってください。

